

令和5年度

第66回福島県中学校体育大会 県中地区予選大会

競技別大会要項

- 主催
県中地区中学校体育連盟
- 共催
郡山市教育委員会 須賀川市教育委員会 鏡石町教育委員会 天栄村教育委員会
田村市教育委員会 小野町教育委員会 三春町教育委員会
- 主管
県中地区中学校体育連盟
- 期日
陸上大会 令和5年5月17日(水)～18日(木)
水泳競技 令和5年6月15日(木)
総合大会 令和5年6月20日(火)～21日(水) 屋外は雨天順延

5 会場

種目名	会場	期日
陸上競技	田村市 田村陸上競技場	5月17日(水)～18日(木)
軟式野球	郡山市 ヨーク開成山球場・日和田球場	6月20日(火)～21日(水)
ソフトボール	三春町 三春町営運動場	6月20日(火)～21日(水)
バスケットボール	田村市 田村市総合体育館	6月20日(火)～21日(水)
バレーボール	郡山市 日和田中学校体育館 郡山市 安積第二中学校体育館	6月20日(火)
サッカー	郡山市 西部サッカー場	6月20日(火)～21日(水)
ソフトテニス	郡山市 郡山庭球場	6月20日(火)
バトミントン	郡山市 西部体育館	6月20日(火)
卓球	須賀川市 須賀川アリーナ	6月20日(火)
剣道	郡山市 郡山カルチャー体育館	6月20日(火)
柔道	郡山市 宝来屋郡山総合体育館柔道場	6月20日(火)～21日(水)
体操	郡山市 宝来屋郡山総合体育館	6月20日(火)～21日(水)
新体操	郡山市 宝来屋郡山総合体育館	6月20日(火)～21日(水)
ハンドボール	郡山市 郡山西部第二体育館(郡山支部大会を実施)	6月20日(火)
テニス	須賀川市 牡丹台庭球場	6月20日(火)
水泳	郡山市 郡山しんきん開成山プール	6月15日(木)

県中地区中学校体育連盟

県中地区中学校体育大会役員

顧問	馬場 廣 明		
会長	大竹 学		
副会長	佐久間 一 晃	齊藤 俊 明	伊藤 恒 明
理事長	安住 哲 夫		
支部理事長 幹事	平野 誠 一 佐藤 弘 四郎	安澤 良 亮	小川 太 廣
県中理事	塚結直吉 原城井田	雅浩康 也明幸 均	高近 野 聡 子 星 藤 桂 美 佐 子 小和吉 林田 修 田 壮 茂 央 樹
専門部会長	鈴木 築 (陸上競技) 相馬 慶二 (水 泳) 桑名 秀和 (軟式野球)		
	佐藤 仁 (ソフトボール)	佐久間 誠 (バスケットボール)	星野 亜希 (バレーボール)
	宗像 克典 (サッカー)	安齋 博嗣 (ソフトテニス)	邊見 浩 (バドミントン)
	関場 俊宏 (卓 球)	富岡 泰成 (剣 道)	鈴木 重行 (柔 道)
	菊池 博基 (体 操)	齋藤 高志 (新体操)	芳賀 実 (ハンドボール)
	安田 良一 (スケート)	濱津 太 (テニス)	

専門部委員

(陸上競技)	○齋藤 剛	佐藤 太	國友 靖展
(水 泳)	○金澤 喜一	星 匡男	小山 悟史
(軟式野球)	○吉田 悟	阿部 和徳	石井 徹弥
(ソフトボール)	○齋藤 雅之	渡邊 智博	有賀 文雄
(バスケットボール)	○横山 真樹	大内 絵里	山川 晃広
(バレーボール)	○佐久間 祐幸	鈴木 慶一	菊池 秀則
(サッカー)	○佐藤 裕一	黒須 一希	栗原 航佑
(ソフトテニス)	○櫻井 一也	目黒 堂真	箭内 広光
(卓 球)	○鈴木 正美	伊藤 真一	先崎 史彦
(バドミントン)	○畠 元章	小林 篤史	
(剣 道)	○五十嵐 堅一	宍戸 聡	安澤 良亮
(柔 道)	○添田 臣一	田代 英修	橋本 誠
(体 操)	○田中 大輔	橋本 和雄	
(新体操)	○山野 邊美穂子	大田原 美和	
(ハンドボール)	○本田 隆		
(相 撲)	○		
(スケート)	○水野 英暢		
(テニス)	○星名 誠	善方 昭博	

※ ○は県中地区の専門部委員長

令和5年度 県中地区中学校総合体育大会 軟式野球競技 要項

1. 期日 令和3年6月20日(水) 21日(木) 予備日22日(金)

2. 会場 ヨーク開成山スタジアム 日和田野球場

3. 日程

<1日目>

※開会式は行わない。会場入りは試合開始1時間前とし、受付を本部で行う。

(1) 第1試合 9:00~

(2) 第2試合 11:00~

(3) 第3試合 13:30~

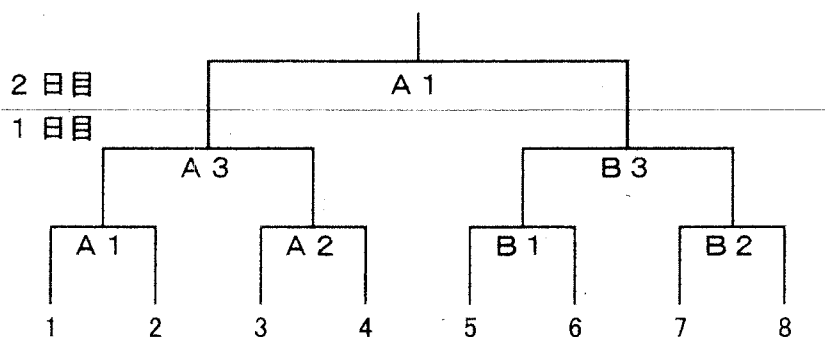
<2日目>

(1) 受付 ~8:00

(2) 決勝戦 9:00~

(3) 表彰式 11:00~

4. 組合せのしかた (A:ヨーク開成山スタジアム、B:日和田野球場)



- (1) 1回戦は同支部があたらない。
- (2) 同じ支部の1位、2位は決勝まであたらない。
- (3) 郡山支部の3位の2チームはA・Bブロックのどちらかになるかは抽選を行う。

5. その他

(1) 選手名簿について

- ・原本を各支部中体連理事長へ参加料を添えて6月13日(火)までに提出してください。

- ・名簿データは富田中:吉田まで

6月12日(月)まで下記アドレスへメールで提出してください。

アドレス:satoru.yoshida.yofutana@yofutana.ac.jp

(2) 県大会について(上位3チーム参加:次年度開催枠)

福島県中学校総合体育大会

7月22日(土)~24日(月)

相双地区開催

- ・県大会参加校は6月 日()までに現金(参加費・参加記念章・プログラム代)を添えて、中地区専門委員長(富田中 吉田)まで申し込みをお願いします。

- ・申込書など書類は県中体連ホームページよりダウンロードしてください。

(3) 東北大会 第52回若鷲旗争奪東北中学校野球大会(福島県より2校出場)

8月5日(土)~7日(月) 福島県県南地区開催

(4) 全国大会 第45回全国中学校軟式野球大会(東北より3校出場)

8月18日(金)~22日(火) 高知県開催

令和5年度 県中地区中体連軟球大会参加申込書

中学校名 立 中学校

校長 印

福島県 立 中学校			
監督			
コーチ			
コーチ			
背番号	氏名	学年	同意しない
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

- 主将の背番号に○をつける
- 氏名を名簿に記載することに同意しない生徒は○を記入。
同意する生徒は空欄。

※ 職印を押して中体連理事長に提出
 ※ データを富田中に6/12(月)まで提出
 (satoru.yoshida.yo@gmail.com)

令和5年度 県中地区中体連総合体育大会（軟式野球競技）

コーチ確認書（学校長承認書）

学校名 _____

学校長名 _____ 印

所在地 _____

電 話 _____

F A X _____

下記の者を、県中地区中体連総合体育大会の出場の際し、コーチとして承認しました。

フリガナ 氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齢	歳
職 業			

令和5年度 第66回福島県中学校体育大会県中地区予選大会 ソフトボール競技要項

1.期 日 令和5年6月20日(火)～21日(水) 予備日:22日(木)

20日(水)監督会	8:10～	三春町多目的運動場施設前
開会式	8:30	〃
競技	9:30～	三春町営運動場(A, Bコート)
21日(木)競技	9:00～	三春町営運動場(A, Bコート)
表彰式	12:30～	

2.会 場 三春町営運動場

3.参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 各支部予選会に出場した中学校のチームとする。
(3) 複数校合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各支部予選会に出場したチームは認める。

4.引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(3) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

5.参加人員 (1) 引率者1、監督1、コーチ1、選手18(記録員含む)とする。
(2) 出場チームについては、女子は7チームとし、支部別出場は次の通りとする。
(郡山2、岩瀬2、田村3)

6.申込方法 所定の用紙に必要事項を記入の上、参加料一人300円を添えて申し込む。
※参加料については、各中学校理事がまとめて集めます。
【締め切り】令和5年6月13日(火)正午
【申込先】各支部中体連理事長 又は 支部専門委員長

7.競技方法 トーナメント方式

8.試合球 ゴム検定3号球(ナガセケンコウ製球) : 主催者で準備する

9.抽 選 令和5年6月14日(水)
抽選方法 2リーグにおけるリーグ戦を行い、各リーグ1位による決勝戦と※各リーグ2位の順位決定戦を行う。各支部の1位、2位は同リーグに入れない。

10.競技規則 2023年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
その他、2023年の競技運営に関する注意事項(大会規則)を含む。

11.大会規則

- (1) 時間制を採用し、80分を越えて新しいイニングには入らない。
- (2) 3回15点、4回10点、5回以降7点差が生じた場合には得点差コールドゲームを適用する。
- (3) リーグ戦での順位の設定は勝ち点による。勝ち点については次の通り。勝った場合は勝ち点が2点。引き分けは1点。負けた場合は0点とする。
 - 2チームの勝ち点と同じ場合は、直接対決の結果による。
 - 3チームの勝ち点と同じで直接対決の結果で順位を決しない場合は、得失点率の大きいチームが上位となる。

(得失点率・・・総得点÷総攻撃イニング数－総失点÷総守備イニング数)

※サヨナラゲームやコールドの場合は、その時点でのイニング数で計算する。

例：5回0アウト→4回と0/3→÷4
5回1アウト→4回と1/3→÷4. 333
5回2アウト→4回と2/3→÷4. 667

- (4) 決勝、順位決定戦で7回終了時、または80分経過後その回終了時に同点の場合は、その後のイニングからタイブレークを適用する。
- (5) ベースコーチは選手のみとし、ヘルメットを着用すること。
- (6) 準備投球の時も捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメットを着用すること。捕手以外の選手が捕球するときも着用する。監督・コーチが準備投球の捕手をする場合は、マスクを着用すること。競技場内のいかなる場所で投球練習するときも必ず着用する。
- (7) 金属製スパイク、セラミック製スパイクは使用禁止とする。
- (8) 抗議(プロテスト)は、監督に限る。
- (9) サスペンデッドゲームを採用する。
- (10) 今年度のルール改正点に留意する。

12. その他

- (1) 閉会式は行わないが、開会式・表彰式は行う。
- (2) 打者、打者走者、走者、ベースコーチはヘルメット(両耳用)を着用する。
- (3) フィールドインギングは後攻チームより5分間とする。ノッカーは1名とする。
- (4) 試合中における競技場内での投球練習等は危険防止のため1組とする。
- (5) ベンチは組合せ番号の若い方を1塁側とする。
- (6) 監督会・開会式・表彰式には、ユニフォームを着用して参加する。
- (7) オーダー表(5枚1組)について、第1試合のチームは試合開始予定時刻の30分前、第2試合からは、前の試合終了時に各チームの主将が各球場の控え審判に提出する。
- (8) 連続する試合は最大30分の休憩をとる。
- (9) 鳴り物は一切禁止とする。
- (10) 個人情報の取り扱いについて
 - ・「大会運営上」「申込事務上(資格審査等)」必要最低限の情報(所属中学校名・氏名・学年)が得られない場合は、大会を運営する側に支障があるとの理由で、出場を制限することもある。
 - ・大会申込書の氏名欄の横に「個人情報使用の同意欄」を設け、同意が得られているかどうかを確認する。
 - ・専門部で取得した個人情報については、データの管理、保管、開示等十分留意する。
- (11) その他の確認事項
 - ・選手宣誓は、開催地区(田村支部)1位の学校の主将とする。
 - ・上位4チームが県大会(会津)に出場できる。
 - ・応援は指定された応援席で当該校の責任において応援する。
 - ・ゴミの後始末は参加校が責任をもって行うこと。
 - ・練習会場は、会場グラウンドの空いている部分で行う。
 - ・雨天による中止の判断は当日の場合は5時～5時30分とし、各支部専門部委員長から連絡が入る。
 問い合わせ先電話番号 三春中学校 齋藤まで

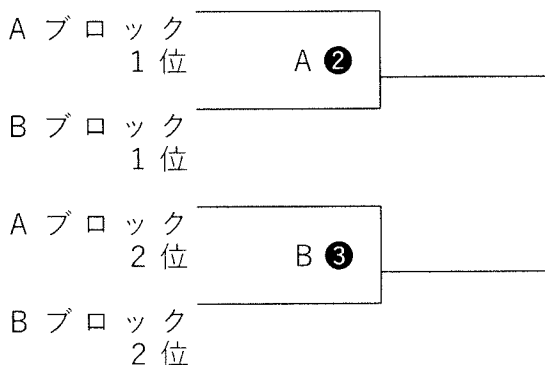
13. 組合せ

Aブロック

	1	2	3	4
1		A ①	A ②	B ①
2	A ①		A ③	B ②
3	A ②	B ②		B ①
4	B ①	A ③	B ①	

Bブロック

	1	2	3
1		B ②	B ③
2	B ②		A ①
3	B ③	A ①	



A: Aコート
 B: Bコート
 ①: 1日目
 ②: 2日目

各支部の1位はAブロックの1と4、Bブロックの3に入る。同支部の1位2位は同ブロックに入らない。B③については、場合によっては抽選で行うこともある。

バスケットボール競技要項

- 1 期 日 令和5年6月20日(火)・21日(水)
- 2 会 場 田村市総合体育館(A・Bコート)
- 3 日 程 ○20日(火) ○21日(水)
開場 8:00 開場 8:00
試合開始 9:00 試合開始 9:00
※ 開閉会式を行いません。監督会要項をご覧ください。
- 4 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
(2) 各支部が予選を通過した一校単位で編成されたチームとする。
(3) 複数合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各支部予選会を通過したチームの出場を認める。
- 5 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督、並びにAコーチは出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督、並びにAコーチを務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該行為外の引率及び依頼監督に出来ない。
(2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてベンチ入りは認めない。
(3) マネージャーは当該校の教員・部活動指導員、または生徒とする。
(4) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- 6 参加人員 (1) 監督(引率責任者)1、コーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、選手15の計19名以内
(2) 出場チームは男女とも8とする。出場地区割当は郡山支部4、岩瀬支部2、田村支部2とする。
- 7 競技規則 (1) 日本バスケットボール協会競技規則(2023年4月1日～)および令和五年度福島県中学校体育大会バスケットボール競技規定に準じて実施する。

(2) 日本バスケットボール協会のマンツーマンディフェンス推進の方針に則り競技を行う。したがって「ゾーンディフェンスは禁止」する。

8 競技方法 (1) 8チームによるトーナメント方式とする。
(2) 1試合の所要時間は80分とし、(8(1Q)-2-8(2Q)-10-8(3Q)-2-8(4Q)分)で実施する。前試合が遅延している場合は、消毒終了後10分をもって次の試合を開始する。

9 組合せ 各支部の1位は1回戦では対戦しない。同支部の1・2位は決勝戦まで対戦しない。岩瀬、田村支部の1位は郡山の3位と対戦するようにする。

10 県大会出場枠 男子4チーム 女子4チーム

11 参加申込 6月12日(火)正午まで 各支部中体連理事長に提出すること。

メールで各校に配付する申込書を使用してください。

※ 大会プログラム作成のため「バスケットボール競技大会申込書」のExcelデータを6月12日(火)までに下記送付先に送付すること。

* 送付先 須賀川市立第一中学校 横山 真樹 宛

メールアドレス：yokoyama.masaki-01@fcs.ed.jp

12 連絡事項 (1) ベンチは、組合せ番号の上位のチームがテーブルに向かって右側とする。
(2) ユニフォームの色は、Aチームが(淡色)を原則とするが、対戦相手と話し合いで決定してもよい。
(3) 各校の顧問は審判があるので、確認しておくこと。レフリースーツを着用すること。
(4) テーブルオフィシャルは、割当にしたい上級生が当たること。(特にスコアラー、ショットクロックオペレーター)
(5) ウォーミングアップは、指定された場所で行うこと。
(6) 各チーム荷物と貴重品は、各チームで管理すること。
(7) ゴミは必ず持ち帰ること。
(8) 開会式、閉会式は行わない。監督会要項を確認すること。
(9) アップコートの割当は、8:00から第1試合のチームとする。
(10) 競技の特性上、身長に左右される可能性が大きく、選手交代時の不正防止を身長の面からも徹底するために、申込書並びにプログラムには、氏名や学年に加え身長を記載することとする。

令和5年度 第66回福島県中学校体育大会県中地区予選大会
バレーボール競技実施要項 (案)

1 期日	令和5年 6月20日 (火)
2 会場	男子 郡山市立安積第二中学校体育館 女子 郡山市立日和田中学校体育館
3 日程	開館 7:20 練習 7:25~7:40 (①⑥⑦⑫) (⑤⑥) 7:40~7:55 (A2・B2) (A2・B2) 監督会 7:55~8:10 (A1・B1) (A1・B1) 開式 8:15 競技開始 8:30 9:00

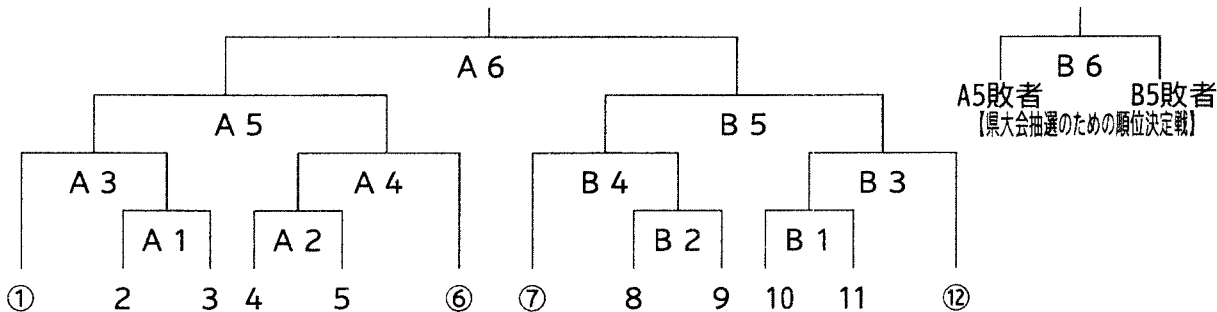
4 競技方法 男子12チームによるトーナメント戦：県大会出場は上位4チーム
【男子参加校数】 郡山支部 8・岩瀬支部 1・田村支部 3

女子10チームによるトーナメント戦：県大会出場は上位3チーム【出場決定戦】
【女子参加校数】 郡山支部 6・岩瀬支部 2・田村支部 2

- 5 組合せ (1) 各支部の1位と2位は決勝まで当てない。
(2) 同支部は1回戦で当てない。これらを条件に抽選を行う。
ただし男子郡山支部5～8位を除く。

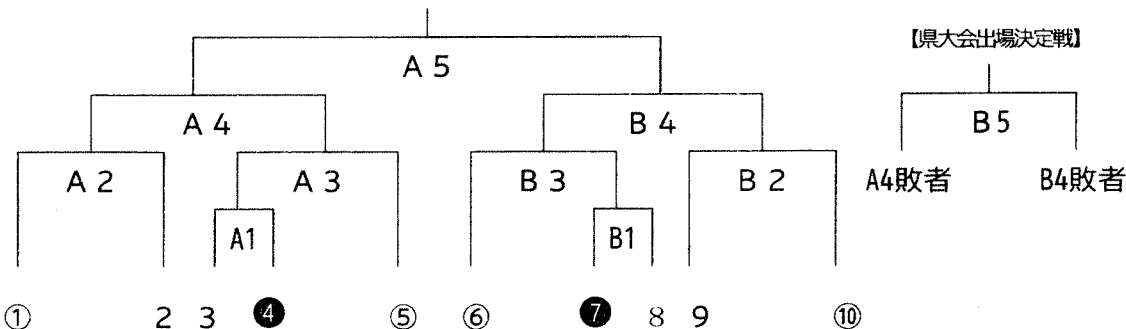
【男子】(郡山→田村の順に抽選)

- ① 郡山支部1位・田村支部1位を①・⑫に抽選する。
- ② 郡山支部2位・田村支部2位を各支部1位と反対サイドの⑥・⑦に入れる。
- ③ 田村支部3位を田村支部1位サイドの4・5または8・9に入れる。
- ④ 岩瀬支部1チームを郡山支部1位サイドの4・5または8・9に入れる。
- ⑤ 郡山支部3位・4位を4・5または8・9に抽選する。
- ⑥ 郡山支部5位・6位を2・3または10・11に抽選する。
- ⑦ 郡山支部7位・8位を2・3または10・11に抽選する。



【女子】(郡山→岩瀬→田村の順に抽選)

- ① 郡山支部1位を⑤、郡山支部2位を⑥に入れる。
- ② 岩瀬・田村支部1位を抽選で①か⑩に入れる。
- ③ 岩瀬・田村支部2位を同支部1位の反対側の③か⑧に入れる
- ④ 郡山支部3位を岩瀬・田村支部1位と当たるよう②・⑨に抽選する。
- ⑤ 郡山支部5位を岩瀬・田村支部2位と当たるよう④・⑦に抽選する。



- 6 チーム構成参加資格 (1) ベンチに入ることのできる人数は、監督1・コーチ1・マネージャー1、選手12名の計15名とする。
(2) 参加生徒の引率・監督は、当該出場校の校長・教員（非常勤を除く）・部活動指導員とする。
(3) 外部コーチのベンチ入りについては、校長が認めた者とする。（外部コーチ確認証を提出すること）ただし、当該校以外の中学校の校長・教員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(4) マネージャーは生徒であること。

- 7 競技規則 (1)令和5年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則に準ずる。
 (2)試合球はカラーボール(人工皮革・検定球 男子=モルテン 女子=ミカサ)を使用する。
 (3)試合は追い込み形式で行う。ただし、5分間の共通練習をとる。
 同一チームが連続試合の場合は15分間の休憩がとれる。なお5分間の共通練習を含む。
- 8 その他 (1)各チームの監督及びコーチに審判を割り当てる場合があります。
 (2)各チームから補助員(4~5名)を出していただきます。
 (3)お手数ですが、プログラム用にもメンバーを記入願います。
 (4)大会登録選手参加料の1人300円を納入願います。(マネージャーも含む)
 (5)※開催地区(郡山支部)1位チームは、選手宣誓の準備をお願いします
 (6)1年生、2年生、応援選手も含め参加可能です。
 (7)会場内外のゴミ・空き缶類は持ち帰ること。
 (8)保護者への周知徹底をお願いします。
 ①駐車場は、各会場校の指示に従う。
 ②敷地内禁煙の徹底。
 ③自校の試合のみ会場で応援できます。
 ④体育館内でのフラッシュ撮影は禁止。
 (9)感染症予防のため、各会場の換気、生徒・保護者・チームスタッフのこまめな手指消毒をお願いします。

※ 競技上の注意 ※

- (1) Aコート(ステージ側)は長管、Bコートは短管で行います。
 (2)各チームが1回目の試合までは、共通練習5分間を取ります。また、同一チームが連続試合になるときは、15分以内の時間をおきます。
 (3)試合の円滑な運営に協力をお願いします。デッドボールになったボールは、次のプレイヤーに速やかに渡すなど、機敏に行動してください。またサーバーは、走ってサービスエリアに行くようにして下さい。緩慢な場合は、1回目は注意を与え、2回目以降は遅延行為とみなし、イエローカードの対象となります。メンバーチェンジの遅延行為もイエローカードの対象となります。
 (4)試合中、競技参加者に1回目の無作法な行為(礼儀作法、道徳に反した行為や、軽蔑する態度をした場合)だった場合、イエローカードが適用されます。同一試合中、同一競技者参加者の2回目の無作法な行為は、レッドカードが適用され、ラリーを失い、相手チームは、サービス権と1点を得ることになります。デッドボールになったときも含まれます。(例:床に叩きつけたり、相手コートにネット上から投げて返したりしない等。)
 (5)ラインジャッジ、点示員、公式記録の協力も、チームで責任をもって行えるようお願いします。(試合開始には、必ず待機しているようにお願いします。)なお、主審の先生は、試合開始前にラインジャッジの指導をお願いします。
 (6)サーブを打つときは、コートを横切らないでください。
 (7)プレー中でない競技者は、ベンチに座っているか、あるいは味方コート側にあるウォーム・アップ・エリアにいなければなりません。
 (8)試合開始、試合終了後の整列については、登録メンバー全員でお願いします。
 (9)監督は、試合終了後に審判へのあいさつを忘れずに行ってください。
 (10)どちらかのチームが13点に達したとき、給水のためのタイムアウト(WTO)を適用する。この間、選手はウォームアップエリア付近で給水を行い、監督及びコーチはベンチに座り、戦術的な指示等は出せません。また、3セット目につきましてはチェンジコートを行い、一旦コート内に並びサーブ順・リベロの有無を確認し、その後副審の吹笛で給水のためのタイムアウトに入る。
 (11)ベンチには、うちわ・マスコットなどの不必要なものは持ち込まないでください。飲み物についてはペットボトルではなく、水筒もしくはスチールボトルをお願いします。
 (12)チームの監督は、試合を妨げたり遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらでも歩きながらでも指示を出すことができます。

※ 会場使用上の注意 ※

- (1)試合会場では、上履きと下履きの区別を守ってください。
 (2)ゴミの持ち帰りにご協力をお願いします。また、忘れ物など会場校に迷惑のかからないように使用してください。
 (3)選手控え場所、応援などでギャラリーを使う場合は、以下の点に注意してください。
 ①窓枠に座ったり、よりかかったり、のりだしたりしない。
 ②追いかけっこ、鬼ごっこなどの悪ふざけはしない。特に、カーテンの陰などに隠れるようなことはしない。
 ③通路が混みあっている場合は、お互いに譲り合う。
 (4)試合進行の妨げになるので、フロアでは応援しないでください。
 (5)借用施設ですので、大切に使用してください。万が一壊した場合は、会場責任者に申し出てください。電気のスイッチなどむやみに触らないでください。
 (6)貴重品の管理には、十分気をつけてください。
 (7)駐車については、各会場の指示に従うようお願いします。また、保護者への指示を徹底してください。

令和5年度
第66回福島県中学校体育大会県中地区予選大会バレーボール競技申込書

支部 位

学 校 名	(男子 ・ 女子)			
所 在 地				
校 長 名	職印			
監 督 名				
コ ー チ 名	(職員 ・ 外部)			
マネージャー名				
主 将 名				
背番号	選 手 名	学 年	身 長	同意しない
1			cm	
2			cm	
3			cm	
4			cm	
5			cm	
6			cm	
7			cm	
8			cm	
9			cm	
10			cm	
11			cm	
12			cm	

※ 選手の所属中学校名、氏名、学年、身長の個人情報の使用に同意できない選手は、申込書の「同意しない」の欄に○印を書いてください。

令和5年度 第66回福島県中学校体育大会県中地区予選大会
バレーボール競技 外部コーチ確認証 (校長承諾書)

(ふりがな) 氏名			
性別	男 女	年齢	歳
職業			
学校との 関わり			
学校名			男子・女子
住所			
電話番号			
校長氏名 (承認印)			職 印

【プログラム用】

※ プログラムにこのまま
使用しますので、他の様
式での申し込みにならな
いようお願い致します。

学校名				
監督名				
コーチ	(職員・外部)			
マネージャー				
主将				
背番号	氏名	学年	身長 (cm)	
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

令和5年度 第66回 福島県中学校体育大会 県中地区予選大会 サッカー競技実施要項

1. 日 時 令和5年 6月20日(火)、21日(水)
<20日(火)>
監督会 8:10~ 西部サッカー場
開始式 実施しない
競 技 9:30~ 1回戦、2回戦
<21日(水)>
競 技 10:00~ 決勝戦
表彰 競技終了後すぐ

2. 会 場 西部サッカー場(メイン・サブ)

3. 参加資格

- (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し校長が参加を認めた者とする。
- (2) 各支部予選会を通過したチーム。
- (3) 複数校合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各支部予選会を通過したチームの出場を認める。

4. 引率・監督

- (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
- (2) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。

5. 参加人員

- (1) 1チームは、引率者1名、監督1名、コーチ1名、選手20名以内の23名以内とする。
- (2) 登録選手の変更は監督会議で行い、これを最終とする。

6. 競技規則

- (1) 当該年度(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による。
- (2) 競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から、9名までの交代が認められる。1・2回戦については、一度退いた競技者も再び出場できる。交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。
- (3) 試合球は5号球とし、競技規則第2条に適合するものとする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては大会の規律委員会(競技委員会)でそれ以後の処置について決定する。
- (5) 本大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- (6) 本大会における退場による出場停止処分の未消化分に関しては、次の中体連主催大会において適用される。

7. 競技方法

- (1) 郡山支部5、岩瀬支部2、田村支部1によるトーナメント方式で行う。
- (2) 試合時間は60分(30分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分間とする。勝敗が決しないときは10分間(5分ハーフ)延長し、なお決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。決勝戦も同様にして順位を決定する。
- (3) 飲水タイムを設ける。また、天候に応じてクーリングブレイク・タイムも採用する。
- (4) テクニカルエリアを設ける。
- (5) 本大会の1位から3位までの4チームに県大会への出場権を与える。

8. 抽選方法

抽選の方法は次のようにする。

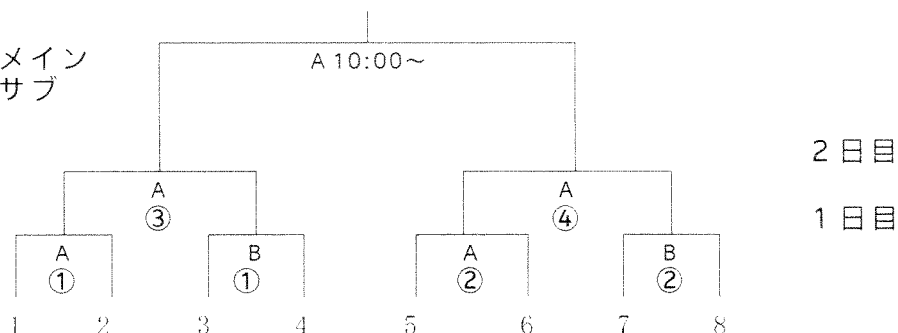
※1回戦は同支部が当たらないようにすることが原則であるが、郡山支部からの出場が5チームであるため、郡山支部5位を従来の田村支部2位と置き換え、次の順序で抽選する。

- ① 郡山支部1位から4位を支部順位の順に抽選する。

- ② 岩瀬支部・田村支部の1位を郡山支部3位と当たるように抽選する。
- ③ 岩瀬支部2位・郡山支部5位は、郡山支部1位、2位と当たるように抽選する。

A：西部サッカー場メイン
B：西部サッカー場サブ

- ① 9:30～
- ② 11:20～
- ③ 13:10～
- ④ 15:00～



9. ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正のほかに、副として異なる色のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を用意し、必ず試合会場まで携帯すること。
- (2) 審判員と同一色または類似色(黒または紺)のユニフォームをシャツに用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
- (3) 背番号は必ず参加申込書に登録された選手固有の番号(1番～99番)をつけること。大きさは縦25cm程度、横はこれに比例して適当な大きさで、番号は見やすいものとする。シャツの前面にも選手番号をつけること。
また、ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台布(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、わかりやすくすること。
- (4) 上記事項が守れない場合は、試合に出場できないこともある。

10. 申し込み 6月13日(火) 正午までに各支部理事長まで
※ 申し込み用紙は、支部専門委員長より学校にメールで送付します。

11. 抽選日 6月14日(水)

12. 諸連絡

- (1) 大会参加にあたって
 - 中学生としてふさわしい服装、態度で大会に参加すること。
 - 大会に参加する選手については、参加態度、服装・頭髪、大会の趣旨等を各学校で十分に指導すること。
- (2) 開始式について
 - 今年度は実施しない。
- (3) 試合について
 - ユニフォームは、対戦チーム同士の話し合いで決める。それでも決まらない場合は主審によるコイントスで決定する。
 - ベンチは、チーム番号の小さいチームが本部席から見て左側、大きいチームが右側とする。
 - メンバー表は前の試合のハーフタイムまでに本部に提出すること。
 - 選手交代用紙は、各校で印刷をして使用すること。
 - 各チームの監督・コーチおよび引率者は、審判もしくは本部の記録等の大会運営にご協力ください。
審判の割り当ては事前に配当しておきますので協力願います。
- (4) 会場使用について
 - 公共施設の使用マナーを守ること。
 - 各チームの使用した場所は、きれいにしてから帰ること。また、ゴミは必ず持ち帰ること。

令和5年度 県中地区中学校総合体育大会 ソフトテニス競技要項

1 期 日 : 令和5年6月20日(火) 予備日21日(水)

2 会 場 : 郡山庭球場

3 参 加 :	団体戦	郡山支部	男子 7 校	女子6校	
		田村支部	男子 2 校	女子3校	
		岩瀬支部	男子3校	女子3校	計 12校
	個人戦	郡山支部	12ペア		
		田村支部	6ペア		
		岩瀬支部	6ペア	計 24ペア	

4 日 程 : 集 合 8:00

※ 開場7:30。7:30前に来場することがないようにお願いします。

監督会 8:20

開会式 8:40

団体戦 9:00~13:00

個人戦開始(予定) 13:00~16:30

開会式と表彰式を行う。

5 申込先 : 各支部中学校体育連盟事務局理事長

令和5年6月13日(火) 12:00まで

申し込みの際に、参加料(1人300円)を添えること。

データは同日までに下記にメールすること。

アドレス sakurai.kazuya@fcs.ed.jp (須賀川三中: 櫻井 一也)

運営方法

- 1 日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準じる。
- 2 学校対抗の団体戦と個人選手権の個人戦とする。
- 3 団体戦・個人戦ともに、トーナメント方式により行う。
- 4 使用球は県大会に準じたボールを使用する。
- 5 ペア構成は学校単位とする。
- 6 マッチは団体戦、個人戦すべて7ゲームとする。
- 7 団体戦の1チームとは、同一校の選手6名以上8名以内(対戦の過半数を越える場合は可とする)と監督1名(顧問、部活動指導員、外部コーチのいずれか1名)で構成する。
- 8 補欠は個人戦のみ2名を認めるが、プレイヤー両方の交替は認めない。団体戦は登録メンバーの中から構成する。変更は監督会議の席上のみ認める。
- 9 注 意
 - ① 個人戦は、監督として顧問、外部コーチ、部活動指導員のいずれか1名がベンチに入ることを認める。
 - ② 監督のコーチは、サイドチェンジ及びファイナルゲームに入る前のみ認めるが、1分以内で次のゲームを開始する。なお、コーチする場所は、ベースライン上もしくはベンチとする。

- ③ 競技服装は、日本ソフトテニス連盟公認のものとする。学校名や校章などが記入されているウェアの使用は認めない。(ゼッケンやテープなどで隠すこと)
 上は半袖のスポーツシャツ、下はひざより上のパンツ・スカート等とする。
 シャツの裾をパンツやスカートの中に入れてプレーすることを原則とするが、コート上の乾球温度が31℃以上(WBGT=28度以上)になる場合や熱中症警戒アラートが発表された場合は、放送にてシャツの裾だしを促す。
- ④ 運動靴は、選手・監督ともテニスシューズを使用すること。
- ⑤ 背中に校名、名前が入ったゼッケンを着用する。文字色は黒。シャツそのものへのプリントは認めない。(福島県ソフトテニス連盟ゼッケン・日本ソフトテニス連盟ゼッケン可)
- ⑥ 審判は次の通りとする。
 (団体戦) 相互審判で行う。ただし、決勝戦のみ敗者審判とする。
 (個人戦) 1回戦は本部で指定。2回戦以降は敗者審判とする。
- ⑦ 団体戦、個人戦ともに番号の若いほうを南側のベンチとする。
- ⑧ 個人戦では、前の試合が行なわれているときに、次のゲームを行うペアがコートに入ってボール拾いをしながら待機する。
- ⑨ 審判は勝者にスコア、敗者にボール2つを渡して仕事を終える。勝者は試合終了後すぐに本部へスコアを提出する。敗者は、次のゲームを行う準備をする。
- ⑩ 外部コーチについて
 別紙外部コーチ確認証を申し込み時に提出すること。ただし、他の中学校教職員・校長の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
- ⑪ 大会の運営上、参加する生徒の所属中学校名・氏名・学年の情報が得られない場合は、出場を制限する。
- 10 その他
- ① 監督会は朝行う。個人戦のみに参加する学校も朝の監督会に参加すること。また、団体戦の空きコートにて個人戦のみに参加するペアの練習の機会を設定する。
- ② 優勝盾返還(開会式の時に返還する)
 男子団体 須賀川市立第二中学校 女子団体 須賀川市立第二中学校
 男子個人 須賀川市立第二中学校 女子個人 須賀川市立西袋中学校
- ③ 雨天順延がつづき、大会運営に支障を来した場合、会場、競技方法、ゲーム数を変更して行う場合がある。(全面人工芝コートなので、荒天でない以上、大会を進行する。)

◎団体戦(男子上位4校、女子上位4校)が県大会の出場権を得る。
 ◎個人戦(男子上位8ペア、女子上位8ペア)が県大会の出場権を得る。
 ◎県大会出場を得た学校は、福島県中学校体育連盟のホームページより大会申込書一式をダウンロードし、必要事項を記入後、6/26(月)までに県中地区専門部委員長(須賀川市立第三中学校 櫻井)まで申し込んでください。期日厳守をお願いします。

コート使用上の注意

- 1 トイレはきれいに使用すること。
- 2 ゴミはすべて持ちかえること。
- 3 駐車場で練習は禁止。
- 4 テントを使用したい場合は、大会本部に申し出た上で四隅をしっかりと固定すること。

令和5年 6月 日

県中地区中学校体育連盟会長 様

中学校

学校長

印

外部コーチ確認証（校長承諾書）

下記の者を、本校が令和5年度県中地区中学校体育大会（中体連）ソフトテニス競技の出場に際し、中学校教育の一環の大会として下記条件をふまえ、コーチとして承諾いたします。

氏名			
性別	男・女	年齢	歳
職業			
学校との関わり			

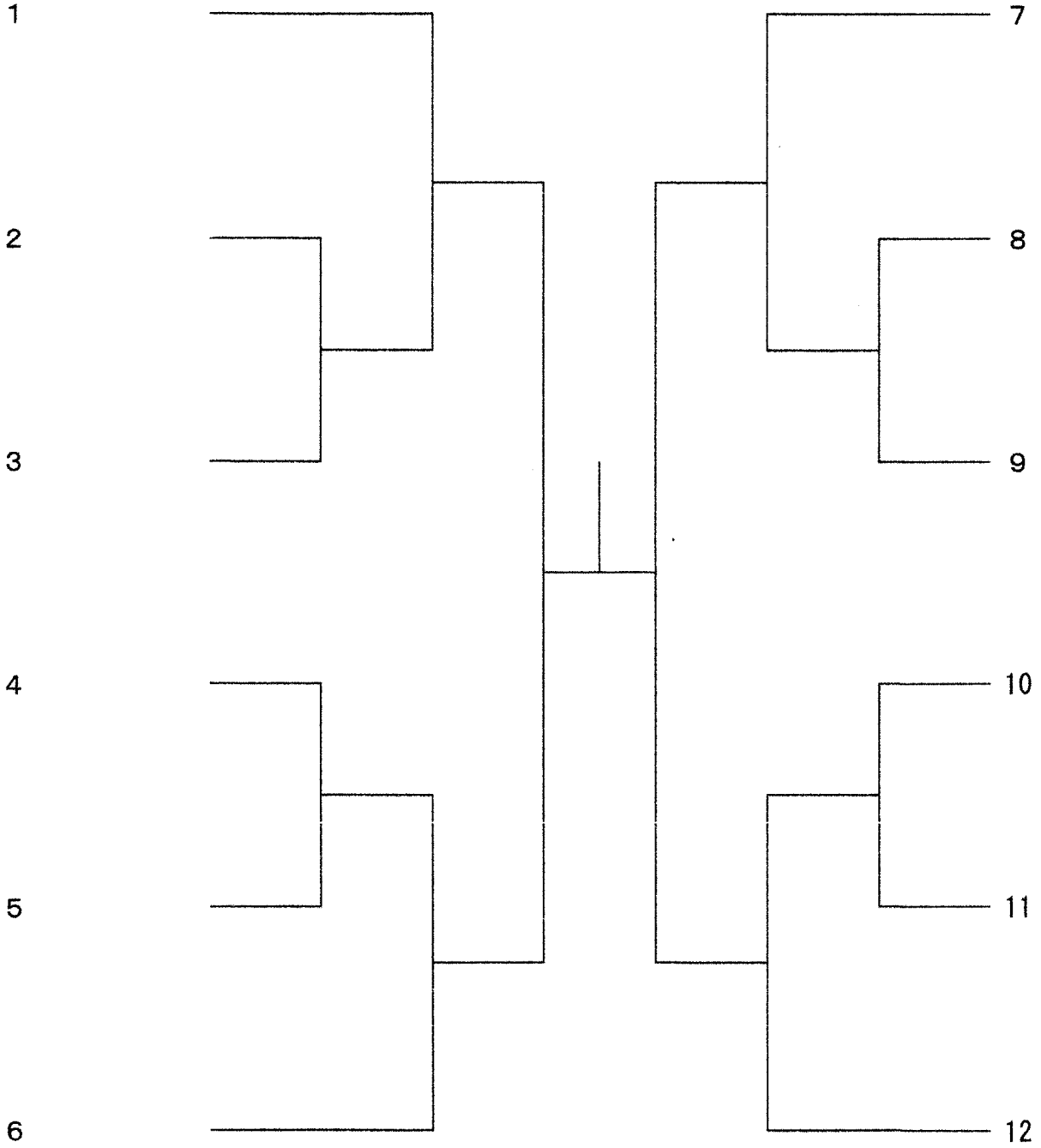
【外部コーチベンチ入り条件】

- ・外部コーチ（外部指導者）は、当該学校長の承諾を受けた者とする。
- ・この「外部コーチ確認証」を競技申込書といっしょに、大会事務局に提出する。
- ・外部コーチ（外部指導者）については監督の代わりにベンチ入りすることを認める。
ただし、引率教員は必ずそのベンチ近くに待機すること。また、外部コーチ（外部指導者）は引率教員のもとで行動するものであり、教育的な指導の範囲を超えた選手への指導をしてはならない。また、他の中学校教職員・校長の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。

令和5年度

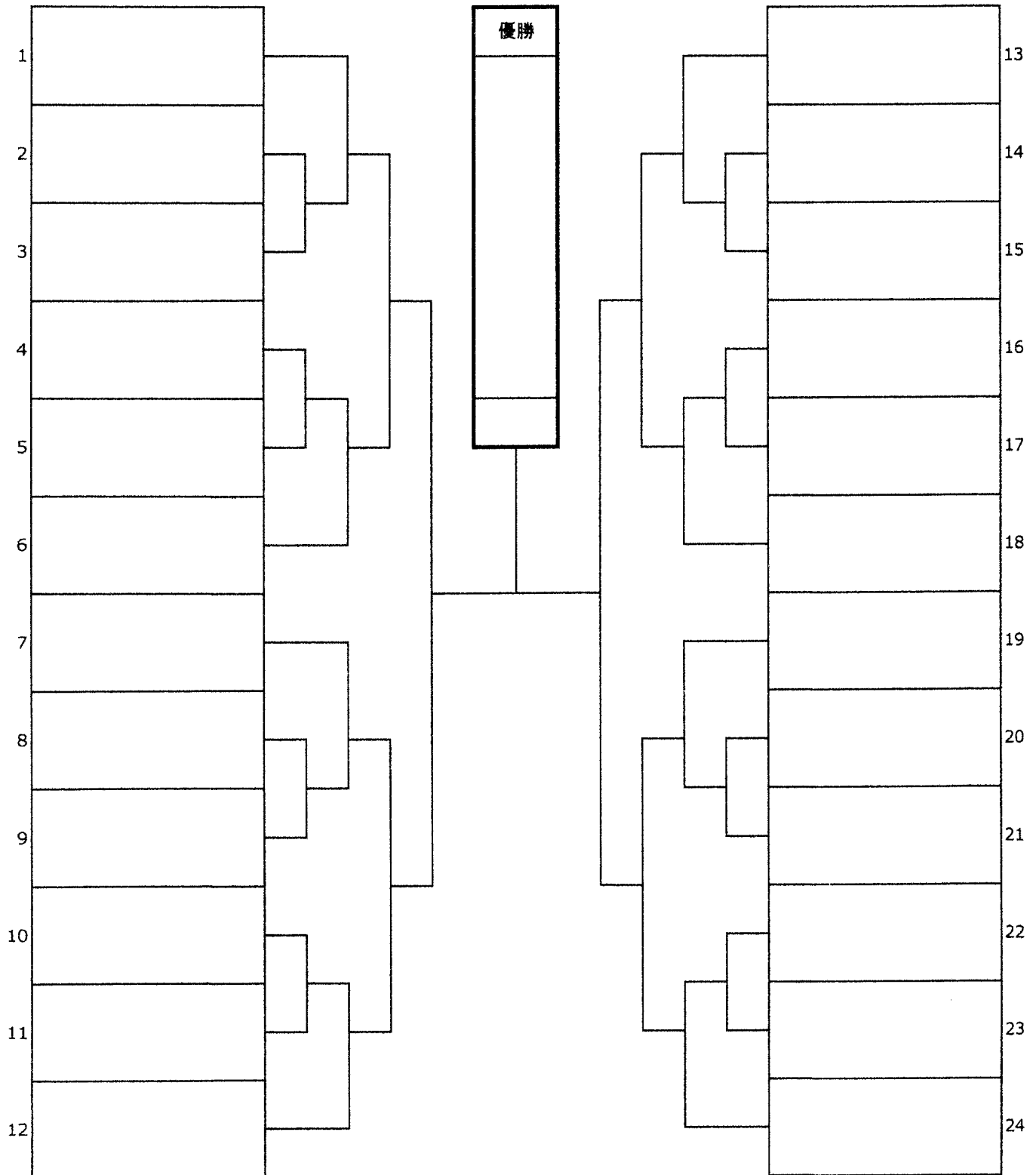
第66回 福島県中学校体育大会 県中地区予選大会

ソフトテニス競技 団体戦



ソフトテニス個人戦対戦表

県中地区中体連総合大会
令和5年6月20日(火)
郡山庭球場



バドミントン競技大会要項

1 期 日 令和5年 6月20日(火)

2 会 場 郡山西部体育館

3 日 程	開 場	7:00~
	監 督 会	8:00~
	開 会 式	8:30~
	競技開始	9:00~
	閉 会 式	競技終了後(予定16:20~)
	大会終了	17:00

4 競技種目 (1) 団体戦 (2) 個人戦(シングルス、ダブルス)

5 参加資格 県中地区各支部の中学校総合体育大会予選を勝ち抜いた団体・個人の代表

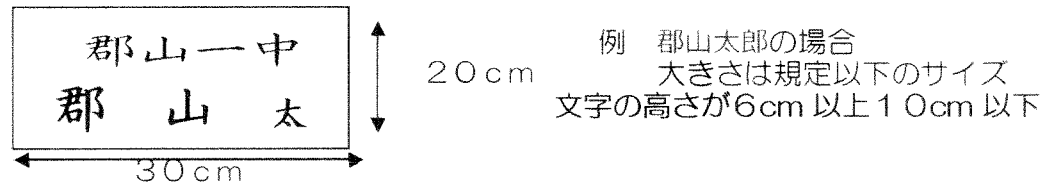
	郡山支部	岩瀬支部	クラブ	計	今年度、クラブチーム参加なし
男子T	4	2		6	
女子T	5	3		8	
男子SD	5	3	0	8	
女子SD	5	3	0	8	

- 6 チーム構成
- (1) 団体戦
- ・1チームは監督(部活動指導員)1名、マネージャー(該当校教員・生徒)又は外部コーチ)1名、エントリー選手5~7名まで、計9名とする。
 - ・外部コーチについては出場校の校長が認めたものとし、指定の形式のコーチ承認書を参加申込み時にあわせて提出すること。
- (2) 個人戦
- ・ベンチに入れる者は、監督を基本とした2名まで。監督以外で入れる者は、
 - ①団体戦に登録してあるマネージャー又はコーチ、選手。
 - ②個人戦に登録してある選手
 - ③出場校の校長が承認、入場許可を得たもの。
(個人戦入場許可者・・・申請書を提出)ただし複数校は兼ねられない。
- (3) 部活動指導員
- ・部活動指導員が引率・監督になる場合は、部活動指導員確認証を提出すること。

7 競技規定 (1) 令和5年度財団法人日本バドミントン協会競技規則ならびに本大会競技規定による。なお、サーブの高さ115cm以下を採用する。

- (2) 競技方法は次のとおりとする。
- ① 団体戦
- ・男子、女子ともにトーナメント方式で行う。
 - ・シングルス1人、ダブルス2組の対戦とし、複・単・複の順序で対戦し、2点先取とする。(勝敗が決まった時点で打ち切る)なお、同一選手が単・複をかねて出場することはできない。並行試合で行い、男子2コート、女子2コート進行を基本とする。
 - ・各支部1位、2位をそれぞれのブロックに分ける。
 - ・審判については、本部割り当てとする。
 - ・男子2チーム、女子3チームが県大会出場権を得る。
(女子のみ代表決定戦を行う)
- ② 個人戦
- ・男子、女子ともにトーナメント方式で行い、順位決定戦も行う。
 - ・各支部大会の1位、2位をそれぞれのブロックに分ける。
 - ・1回戦で同支部が対戦しないように配慮する。
 - ・男女とも4位までが県大会出場権を得る。(男女各4名、4組)
 - ・審判は各コート学校割り当てとする。なお、初戦審判は3名とし、その後、主審は敗者審判制、線審は割り当てられた学校2名で行う。全ての試合において得点板は、相互審判とする。
- (3) ポイントについて
- ① 全試合15点(最大21点まで)の3ゲームマッチとする。ただし、試合の進行が著しく遅れた場合は、さらに得点制限する場合もある。
- (4) インターバルについて
- ① 各ゲーム中に、どちらかのサイドのスコアが8点になったとき、60秒を超

- えないインターバルをとれる。
- ② 第1ゲームと第2ゲームの間と第2ゲームと第3ゲームの間に 120 秒を越えないインターバルをとれる。
- (5) 「選手へのアドバイス」・「選手がコートを離れる」・「選手、監督」の応援について
- ① シャトルがインプレーでないときのみ、プレーヤーは試合中アドバイスを受けることができる。
 - ② プレーヤーはインターバルを除き、試合が終了するまで、主審の許可なしにコートから離れてはならない。タオル、飲み物や替え用のラケットは、常に指定されたコートサイドの場所に置いておく。
 - ③ 団体戦のコート移動は、監督・コーチ・試合に出場している選手のみ行う。団体登録されているが試合のない選手は、コート移動しない。
 - ④ 試合中の応援は、選手・監督とも原則「着席」で行う。インプレー中の声かけは「禁止」する。
- (6) 試合中の水分補給について
主審に必ず断り、許可を得てから水分補給をする。ただし、容器はスクイズボトル又は蓋付き容器、ペットボトルでもよい)
- (7) 試合球について
水鳥シャトル飛び番号3番を使用する。(ヨネックス エアロセンサ600)
団体出場校は各チーム1本、個人のみ出場の場合人数分のシャトルを本部に提出する。
- (8) 競技時の服装について
日本バドミントン協会の検定に合格したものとす。また、監督・コーチの服装は上は襟付きシャツ、下はスラックス(ジャージも可)とする。
※ハーフパンツ、サンダル、スリッパは禁止
- (9) ゼッケンについて
ユニフォームの背面中央にゼッケンをつけ、学校名および姓を表示すること。同一校で同姓の選手が出場する場合、名前の1文字目を小さく入れる。
(ユニフォームに学校名のプリントがある場合でも同様のゼッケンをつける。)



- (10) 団体戦の選手変更および監督・コーチの変更については、監督会議の開始前に書面によって大会事務局に申し出て、監督会で承認を得なければならない。個人戦については認めない
- (11) その他については、当日の監督会で決定する。

8 申し込み

しめきり 団体戦・個人戦ともには6月9日(金)までにメールで下記宛てまで送信してください。

申込み先 hata.motoaki@fcs.ed.jp (団体・個人)
郡山第一中学校 畠 元章 まで

※団体戦、個人戦ともに職印のある正式な申込書は
6月13日(火) 12:00
までに、各支部理事長まで参加料を添えて必ず申し込んでください。

9 県大会について

- ・ 期 日 令和5年 7月22日(土)～24日(月)
- ・ 会 場 城山総合体育館(県北地区主管)
- ・ 出場数 ① 団体 男子2チーム 女子3チーム
② 個人 男子シングルス4選手 女子シングルス4選手
男子ダブルス4組 女子ダブルス4組

団体戦は基本枠2 + 推薦1で女子は3となる。(男子は基本枠2のまま)
個人は地区ごとの基本枠を3、上限を5として、選手登録の多い2地区+1に該当のため、今年度はすべて4になる。

- ・ 申 込 6月23日(金)までに現金を添えて、郡山第一中学校 畠まで提出してください。(メールでデータも送信してください)
(必要書類は、福島県中体連HPからダウンロードしてください。)

第66回 福島県中学校体育大会県中地区予選大会 実施要項

〈 卓 球 競 技 〉

- 1 日 時 令和5年6月20日(火)
開場8:00 公式練習8:30~9:00 監督会議8:40 開会式9:05
競技開始9:30(昼食時間は状況を見て判断する。進行状況によっては設定しない。)
- 2 会 場 円谷幸吉メモリアルアリーナ(福島県須賀川市牛袋町5 Tel:0248-76-8111)
- 3 種 目 (1)男女団体 (2)男女個人シングルス (3)男女個人ダブルス
- 4 使用球 ニッタクJTTA公認球(スリースター)40mm(ホワイト)※プラスチック製を使用する。
- 5 競技方法 (1)団体戦は、各支部代表16チームによるトーナメント方式で行う。卓球台は2台進行を基本とし、すべて3点先取法とする。(進行状況によってはその限りではない。)
(2)個人戦は、各支部代表32名(32ペア)によるトーナメント方式で行う。シングルス、ダブルスを同時進行で行い、5ゲームスマッチとする。
※個人戦は、どちらも3位決定戦は行わない。
- 6 競技日程 9:30~ 団体戦開始(決勝まで)
10:30~ 個人戦開始予定(団体戦の進行状況により、可能な個人戦を並行実施)
- 7 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。タイムアウトは採用しない。
- 8 参加申込 申込書は <https://www.fukushima-j-tt.com/> からダウンロードしてください。
原本は各支部の理事長へ6月13日(火)正午まで提出になります。抽選会は14日(水)に実施します。
更に、入力した申込書を6月9日(金)17:00までに suzuki.masami-01@fcs.ed.jp (鈴木) までメールしてください。
※問合せ先 〒962-0816 須賀川市朝日田54 須賀川市立第三中学校
県中地区卓球専門部委員長 鈴木 正美 Tel:0248-73-2377 Fax:0248-76-2141
- 9 出場数 団体男女各 16チーム(開催支部に関わらず参加数は固定)
○郡山 7チーム ○岩瀬 5チーム ○田村 4チーム
個人男女各 32名・32ペア(開催支部に関わらず参加数は固定)
○郡山 14名・14ペア ○岩瀬 10名・10ペア ○田村 8名・8ペア
- 10 組合せ 次の3点に留意し、抽選する。
(1) 1回戦で同支部をあてない。
(2) 各支部の1位と2位は決勝まではあてない。
(3) 個人戦において、同校の選手が複数出場する場合、2人(2ペア)の場合は左の山と右の山にわける。
また、3・4人(3・4ペア)の場合には準決勝まであてない。
- 11 その他 (1) 開会式にて優勝盾・カップの返還を行いますのでご準備ください。
・郡山市立郡山第二中学校(男子団体・男子シングルス・女子全種目)
・郡山市立富田中学校(男子ダブルス)
(2) 選手宣誓は、岩瀬支部の団体戦の優勝校の主将が行います。
(3) 中体連大会参加に関する確認事項に準じて開催しますので、ご理解とご協力をお願いします。
- 12 県大会について (1) 期 日 令和5年7月22日(土)~24日(月)
※22日(土)は公式練習・監督会議・開始式
(2) 会 場 押切川公園体育館(福島県喜多方市字押切1丁目86 Tel:0241-23-0771)
(3) 出場数 団体:男子4チーム、女子4チーム(前年度優勝校枠1、県大会次年度開催枠1)
個人シングルス:男女各8名、個人ダブルス:男女各6ペア(県大会次年度開催枠2)
(4) 申込方法 県中体連ホームページ(<https://www.fukushima-j-tt.com/>)に掲載してある様式をダウンロードして申込書を作成し、6月23日(金)19:00までに参加料、プログラム代、参加記念章代を添えて、県中地区卓球専門部委員長(須賀川市立第三中学校 鈴木正美)に提出してください。なお、申込データに関しては、6月22日(木)17:00までに suzuki.masami-01@fcs.ed.jp (鈴木) までメールしてください。

R 5 県中地区中体連総合大会への参加に関する確認事項

県中地区中体連卓球競技

<大会開催全般について>

① 健康観察

- ・ 来場前には検温を実施し、平熱を超えるような発熱やのどの痛み等の症状がある場合は医療機関を受診する。
- ・ 体調に異常がある場合は、参加を見合わせることも検討する。
- ・ 家庭内に、新型コロナウイルス感染者や季節性インフルエンザなどの罹患者がいる場合は、できるだけ参加者自身も検査を受ける。

② マスクの着用

- ・ 選手以外は、できるだけマスク着用を心がける（強制はできない）。
- ・ 急な体調の変化に備えて、マスクを持参しておく。

③ こまめな手洗い等（手指消毒アルコール、マイタオルの持参）

- ・ こまめな手洗い、アルコール等（各校で持参する）による手指消毒を実施すること。
- ・ 個人専用のタオルの使用、水分の持参等を行い、他人のものは利用しないこと。

④ その他

- ・ 会場内では密を避け、他校の生徒等との不要な接触は控えること。
- ・ 十分な距離を確保しながら、対面にならないよう昼食をとること。なお、昼食場所は、外及びギャラリー（各校で指定された席）とする。
- ・ 本大会は有観客での開催とする。保護者の応援は、指定された場所のみとする。
- ・ 可能な範囲で換気を行いながら試合を進行する。
- ・ 体調不良者が出た場合は、担当養護教諭の指示の下、対応する。
- ・ ゴミは全て各自持ち帰ること。

<競技実施について>

① 試合前の円陣や声出しなどは行わない。

② 試合前の挨拶やトスは十分な距離を確保して行い、試合前後の握手は行わないこと。

③ 試合前のラケット交換は行わず、ラバーの両面を相手に見せ合うこと。

④ 大会中の大きな声での応援は控え、声を出して応援する際はマスク着用を心がける。

⑤ コートに手で触れたり、シューズの底を手で拭ったりしない。

⑥ タオルは台に掛けたり、台の下に置いたりせず、各ベンチに置く。台の下に置く場合は各自かご等を準備する。

⑦ 審判は、マスク着用を心がける。

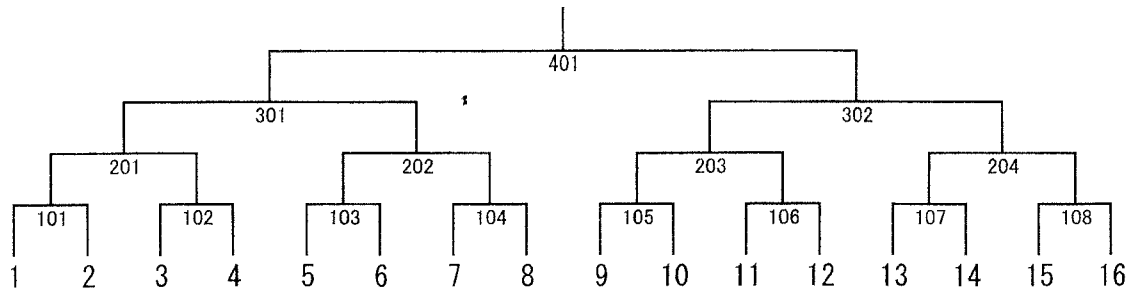
⑧ ゲーム終了ごとに試合球を交換するので、試合で負けた生徒が本部まで持参し、試合球を交換すること。

⑨ 各コートに用意されたアルコールスプレーで、競技前及び終了ごとに審判が選手の手指消毒を行うこと。

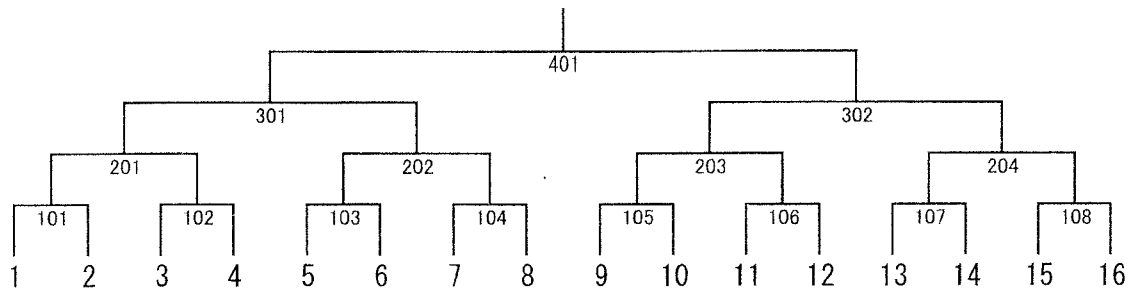
⑩ 競技開始前の練習に関しては、指定されたコートにおいて、密を避けながら行うこと。

※本確認事項の内容について、参加生徒や応援希望の保護者への周知を事前に行うこと。

【卓球男子団体】

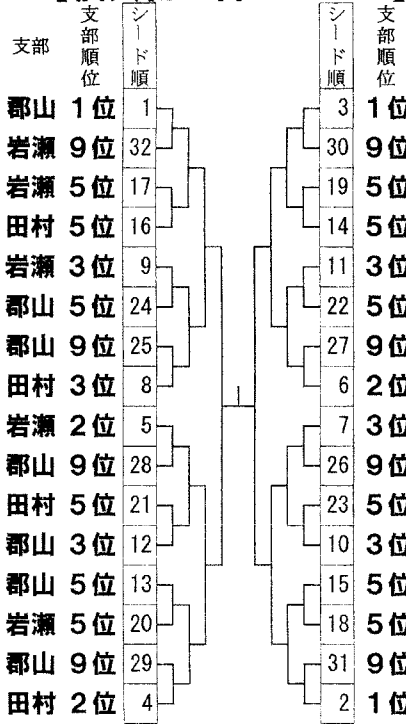


【卓球女子団体】

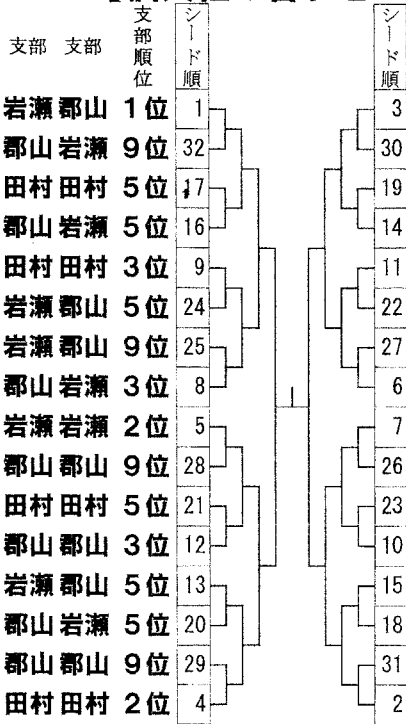


- A (郡1) (岩5) (田3) (岩3) 岩田2 (郡4) (郡5) 岩田2 (岩1) (郡5) (田4) (郡2) (郡3) (岩4) (郡5) (田1)
- B (郡1) (岩5) (田3) (岩3) 岩田2 (郡4) (郡5) 岩田2 (田1) (郡5) (岩4) (郡2) (郡3) (田4) (郡5) (岩1)
- C (岩1) (郡5) (田3) (郡3) (郡2) (岩4) (郡5) (田2) (郡1) (岩5) (田4) (岩2) (岩3) (郡4) (郡5) (田1)
- D (岩1) (郡5) (田3) (郡3) (郡2) (岩4) (郡5) (田2) (田1) (郡5) (郡4) (岩2) (岩3) (田4) (岩5) (郡1)
- E (田1) (郡5) (岩3) (郡3) (郡2) (田4) (郡5) (岩2) (郡1) (岩5) (岩4) (田2) (田3) (郡4) (郡5) (岩1)
- F (田1) (郡5) (岩3) (郡3) (郡2) (田4) (郡5) (岩2) (岩1) (郡5) (郡4) (田2) (田3) (岩4) (岩5) (郡1)

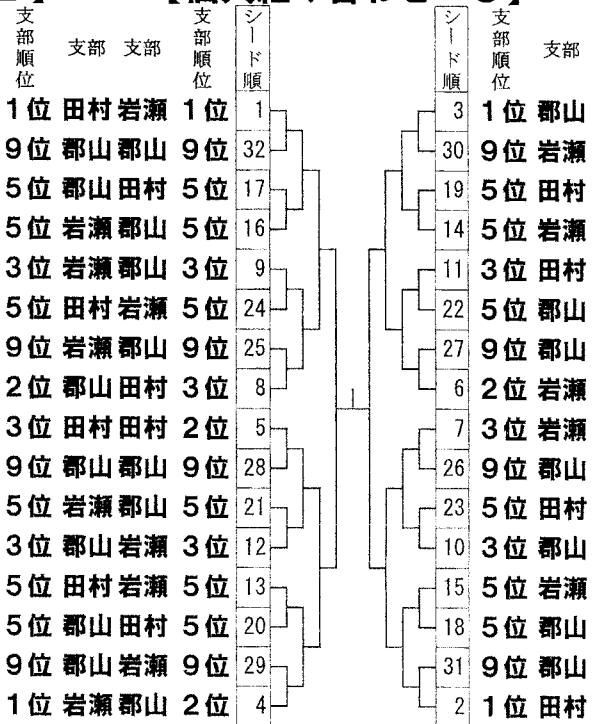
【個人組み合わせ A】



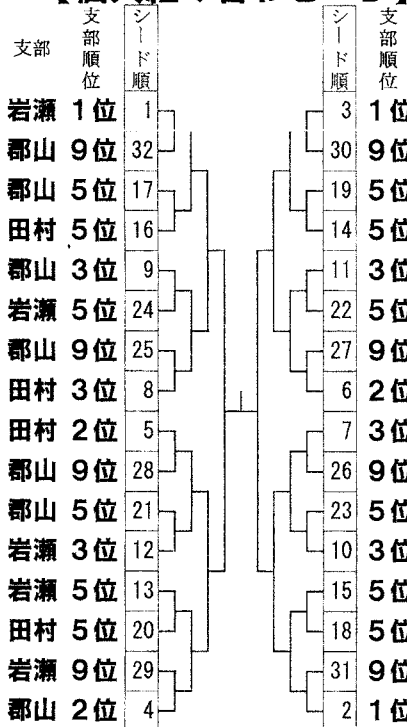
【個人組み合わせ B】



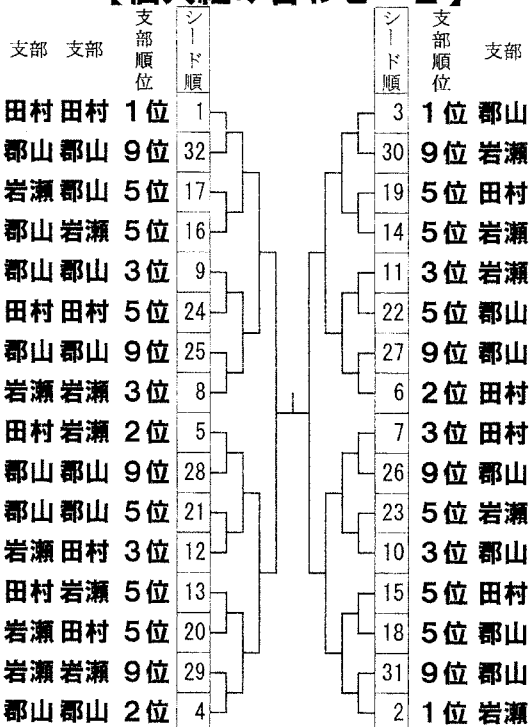
【個人組み合わせ C】



【個人組み合わせ D】



【個人組み合わせ E】



令和5年度 県中地区中学校体育大会 剣道競技 兼 第66回 福島県中学校体育大会 県中地区予選大会 実施要項

1	期	日	令和5年6月20日(火)
2	場	日	郡山カルチャーセンター体育館
3	日	日程	開場 7:30 竹刀検査 7:40 ~ 8:20 監督 8:30 ~ 8:50 (練習終了時刻は8:50) 開会式 9:00 ~ 9:15 試合開始 9:25 ~ 団体予選リーグ (4試合場) 一 昼 食 一 団体決勝トーナメント (4試合場) 個人戦 (4試合場) 閉会式 ※閉会式終了後に第66回福島県中学校体育大会出場選手の 写真撮影を行います。 ※全日程終了後に第66回福島県中学校体育大会係打ち合わせと 県大会出場校へ説明会を開きますのでよろしくお願い致します。

4 参加数 団体戦 男女とも郡山8チーム・岩瀬2チーム・田村2チーム 計12チーム
個人戦 男女とも郡山16名・岩瀬8名・田村8名 計32名

5 チーム 男女とも、監督1名・選手5名・補員2名の計8名とする。
※団体戦は3名以上の登録選手がいれば出場を認める。不足が1名の場合は次鋒を、
不足が2名の場合は次鋒と副将をあけて、あらかじめ負けとし相手に2本を与える。

6 試合方法

〔団体戦〕

- ① 男女とも3チームずつの4ブロックにわけ、予選リーグをおこない、ブロック上位2チーム計8チームによるトーナメント戦をおこなう。
- ② 試合時間は3分間、決しないときは引き分けとする。
- ③ ブロック内順位は、勝ち点制とし(勝ち1点、引き分け0、5点 負け0点)同点の時は勝者数・取得本数の順で決定する。
- ④ 代表戦は、1本勝負とし、試合時間は3分、勝負が決しないときは2分ずつの延長を勝敗の決するまでおこなう。(熱中症予防の観点から、4~5分程度(延長2回を目安)で深呼吸などの小休止や水分補給を取らせる)ただし、リーグ戦で3すくみの場合は、3本勝負とし、試合時間は3分、勝負が決しないときは引き分けとする。

〔個人戦〕

- ① トーナメント法でおこなう。
- ② 試合時間は3分、決しないときは2分ずつの延長を勝敗の決するまで行う。
(熱中症予防の観点から、4~5分程度(延長2回を目安)で深呼吸などの小休止や水分補給を取らせる)

7 試合規則

全日本剣道連盟試合審判規則・細則および中学校学習指導要領、福島県中体連剣道競技申し合わせ事項、県中地区中体連剣道競技申し合わせ事項、および新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法に準じる。

【福島県中体連剣道競技申し合わせ事項及び県中地区中体連剣道競技申し合わせ事項】

〔剣道試合・審判規則に関わる点〕

- 1, 団体戦は3名以上の登録選手がいれば出場を認める。不足が1名の場合は次鋒、不足が2名の場合は次鋒、副将をあけ、あらかじめ負けとして相手に2本与える。
- 2, 補員は事故ある選手の後、試合場主任に届け出てから出場させること。ただし、一度ぬけた選手が再び出場することはできない。
- 3, 竹刀の長さ114cm以下、重さは男子440g以上・女子400g以上(つばは含まない)のものに、検査して印をつける。試合には印をつけたものを使用すること。また、先革の長さは50mm以上、太さは男子は先端部最小直径25mm以上、ちくとう最小直径20mm以上、女子は先端部最小直径24mm以上、ちくとう最小直径19mm以上とする。また、柄革は、滑り止め(ゴム等)や模様等のない無地のもので白色とするが、柄革の上端(折り返し部分)の色・模様については特に制限を設けない。
不正竹刀を使用した場合は、その試合者を負けとする。また、同種目の試合を継続できない。ただし、その試合のみとし前の試合にさかのぼらない。その後、団体戦トーナメント戦においては、不正竹刀使用者に代わって補員の出場を認める。
不正竹刀とは次のものをいう。
①テーブ類を巻いた竹刀 ②異物を挿入した竹刀 ③先細の竹刀 ④検印のない竹刀
- 4, たび・サポーター(剣道専用)、テーピング(スポンジ入り禁止)を使用する場合は、見苦しくなく相手に危害を加えない範囲で使用を認める。なお、指に巻く程度はテーピングと見なさない。
- 5, 開始線は中心より1.4mとする。
- 6, 身体的に特別なもの以外の上段技・二刀は禁止する。
- 7, 片手技は有効としない。突き技については禁止として反則とすることもある。
- 8, 試合中、相手が倒れた場合、瞬時の1本は有効とする。
- 9, 時間の終了は係りの合図を優先とするが、時間と同時に一本は有効とする。
- 10, 異議の申し立ては、その試合の終了前までに監督が合図をし、監督、コート主任、審判長の順に申し出る。ただし、判定に対する異議申し立てはできない。
- 11, 「変形な構え等の防御姿勢」をとった場合、1回目は「合議」の上「指導」、2回目以降は「合議」の上、「反則」とする。(公正を害する行為)
- 12, 抜き胴などの胴打ちの後に、右拳を頭上にあげ、左手で胴を隠す防御姿勢は、瞬時であれば余勢の一環

として試合を継続する。ただし、故意に防御姿勢を続けた場合は「公正を害する行為」として、1回目は「合議」の上「指導」、2回目以降は「合議」の上、「反則」とする。(公正を害する行為)

【試合運営に関わる点】

- 1, 試合場には、監督(教員)・選手(補員を含む)以外は入らない。
- 2, 団体戦は、審判側から先鋒、次鋒・・・の順で整列する。
- 3, 団体戦の開始の礼では、先鋒、次鋒は面を着装し竹刀を持つこと。終了の礼は大將を同様とする。
- 4, 監督が試合終了後すぐに選手を指導する場合があるが、選手への指導はチーム全体の試合終了後、試合場外で行うこと。
- 5, 試合中の応援は拍手のみとする。
- 6, 会場内(試合場・観覧席)への応援旗・激励旗は持ち込まないこと。
- 7, 選手控え席への時計類の持ち込み、場外からの合図等もしてはならない。
- 8, 指導者は選手を激励のため、非紳士的言動にならないよう厳重に注意すること。
- 9, 監督の服装は正装とする。(監督会議時の服装も同様とする)
- 10, つばは革色(茶系統)、または白色のものを使用し、つば止めで固定すること。とくに絵柄のあるものを表にしてはならない。
- 11, 弦は何色でもよい。
- 12, 剣道着、袴は紺または白を原則とする。袴のすその刺繍は禁止する。
- 13, 面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用を禁止する。
- 14, 面の皮革の色については紺・黒色以外の色を禁止とする。
- 15, 面ひもの長さは結び目より40cm以内とし、長い場合は指導する。
- 16, 面ひも・胴ひもは赤色系の色は使用禁止とし、その他、華美なものについては自粛すること。
- 17, 防具は確実に着装すること。不備の場合は指導する。
- 18, 個人戦又は代表者戦における延長時で、脱水などの症状により選手の試合の継続が困難と判断した場合には、「剣道 試合・審判規則」第30条の1を適用し、審判員の総合判断により給水等の処置ができる。

※「剣道試合・審判規則」第30条→負傷または事故などにより試合が継続できない場合は、その原因を資し、次の処置をする。
第30条の1, 試合継続の可否判断は、医師の意見を徴し審判員の総合判断とする。その処理に要する時間は、原則として5分以内とする。

【団体戦の礼法について】

- (1) 試合場には、監督(教員)・選手(補員を含む)以外は入らない。団体戦では、先鋒及び最後の試合者の対戦の場合、監督、選手とも正座する。個人戦における監督も同じとする。
- (2) 団体戦の礼は1試合1チームごとに行う。つまり、次の試合のチームは前の試合のチームと一緒に並んで礼はしない。整列の順序は審判側から先鋒・次鋒・・・の順とする。
- (3) 団体戦の開始の礼では、先鋒、次鋒は面を着装し、竹刀を持つこと。終了の礼は、大將を同様とする。
- (4) 対戦校が相互の礼をする前や後、選手交替時における余計な所作について改める。
 - ① 審判に対する礼はしない。
 - ② 相互の礼の後、試合コートを出てから円陣を組んで発声したり、拍手等をしない。
 - ③ 選手交替時に胴突きや選手同士で体や体の一部を当て合うことをしない。

【個人戦の礼法について】

- (1) 個人戦の礼法については、下図のように統一して行います。
＜控えの畳＞

今の試合の 監督	次の試者 の竹刀
-------------	-------------

- ① 今の試合中に次の試合者は、控え畳に竹刀を置く。
- ② 今の試合が終了したら、次の試合者は入れ替わりに試合コートに入り礼を行い試合を開始する。
- ③ 先の試合者は、控え畳で監督と一緒に相手に礼を行い退場する。また、この時、新たな試合の監督同士も礼をする。
- ④ 新たな試合の監督は控え畳に入る。この時、新たな次の試合者は、控え畳に竹刀を置く。

- (2) 競技時間短縮のために福島県内各地区においても全国・東北大会に準じた方法に統一していきますので、個人戦の礼法についても上記のようにご指導ください。
- (3) 個人戦における付き添い生徒の入場は認められていません。控え畳に入れるのは登録選手と監督のみです。

【具体的な反則事例】

- ① 相手に足をかける・払う・抱え込む・竹刀で突くなど極端なものは「反則」とする。
- ② 試合中に場外に出る・相手を不当に場外に出す行為は「反則」とする。
- ③ 竹刀を落とす・刃部を握る・相手の竹刀を抱えるなどの行為は「反則」とする。
- ④ 時間の空費・不当な中止要請などは「反則」とする。
- ⑤ 「三所隠し」いわゆる変形な構えをしたり、抜き胴の後の故意に不正な防御姿勢をして指導を受けても改善がない場合は「反則」とする。

【その他】

- (1) 紅白の標識(たすき)は各校で持参すること。(長さ70cm 幅5cm)
- (2) 名札は、紺または黒地に白色で学校名(〇〇中)と姓を記入したものを前垂に着用すること。着用しない場合は出場を認めない。なお、字体については生徒役員が判読しやすい字体にすること。
- (3) 試合会場に遠征用竹刀袋(ゴルフバックのような竹刀入れ)を持ち込むことはできない。

8 県中学校体育大会剣道競技への出場資格

団体：男女とも上位4チーム 個人：男女とも上位8名
期日：令和5年7月22日(火)～23日(水) 場所：あつま総合体育館

令和5年度 第66回福島県中学校体育大会 県中地区予選大会
柔道競技要項

	1日目	2日目
開場	8:00	8:00
会場準備	8:00～	差し
計量	8:15～8:45	8:15～8:30
審判監督会議	8:50～9:20	8:30～9:00
開会式・旗掲揚	9:20	9:10
競技開始	9:30	9:20
競技終了予定	15:00頃	12:30
表彰式	15:10～	12:40～

1 期 日 令和5年 6月20日(火)…団体、団体終了後個人戦(ベスト8を残す)
21日(水)…個人(準々決勝から)<13時終了>

2 場 所 宝来屋 郡山総合体育館 柔道場

- 3 参加資格
- 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた者とする。
※未経験の1年生の出場については、各学校で十分検討する。(事故防止)
 - 各地区予選会を通過した一校単位で編成されたチーム及びその個人とする。
 - 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達した年度まで出場できるものとする。

- 4 引率・監督
- 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の『部活動指導員確認書(校長承諾書)』に必要事項を記入し参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
 - 外部コーチについては、校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、予選大会と同一コーチに限る。また、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
※柔道は、年度当初に県専門部に登録申請した者を1年間外部コーチとして認める。
 - 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

- 5 参加人員 抽選方法
- 団体戦(男子)選手5名、補欠3名 1校1チーム、各支部予選通過チーム
(女子)選手3名、補欠3名 1校1チーム 支部予選を経る
 - 個人戦(男女)体重別8階級 各支部予選を経る (クラブチームはオープン参加とする)
 - 各支部出場数と抽選方法

	郡山	岩瀬	田村	クラブ チーム	計	試合方法
男子団体	4	4	4	無し	12	3チームリーグトーナメント
男子個人	オープン	オープン	オープン	オープン		トーナメント
女子団体	オープン	オープン	オープン	無し		リーグトーナメント
女子個人	オープン	オープン	オープン	オープン		トーナメント

※各支部で出場数に満たない場合は、その不足分を他支部に分配する。(専門部一任)

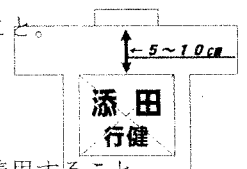
※抽選は、各支部の1位を抽選し、その他はオープン抽選とする。

※体重区分は次の通り

(男子)	(女子)
50Kg級(50Kg以下)	40Kg級(40Kg以下)
55Kg級(50Kgを超えて55Kg以下)	44Kg級(40Kgを超えて44Kg以下)
60Kg級(55Kgを超えて60Kg以下)	48Kg級(44Kgを超えて48Kg以下)
66Kg級(60Kgを超えて66Kg以下)	52Kg級(48Kgを超えて52Kg以下)
73Kg級(66Kgを超えて73Kg以下)	57Kg級(52Kgを超えて57Kg以下)
81Kg級(73Kgを超えて81Kg以下)	63Kg級(57Kgを超えて63Kg以下)
90Kg級(81Kgを超えて90Kg以下)	70Kg級(63Kgを超えて70Kg以下)
90Kg超級(90Kg超)	70Kg超級(70Kg超)

6 競技規定

- 国際柔道連盟試合審判規定(2022年4月1日より施行の改正ルール)及び国内における「少年大会特別規定」並びに福島県中学校柔道大会申し合わせ事項による。※「柔道審判ライセンスガイド2023」も熟読する。※審判は3審制。開始線は付ける。
- 試合時間は、団体戦・個人戦とも3分間とする。延長戦(ゴールドスコア)は無制限とする。
- 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。
 - 団体試合の個々の試合は、「技あり」以上又は「僅差(「指導」の差2以上)」とする。優劣の成り立ちは、以下の通りとし、それに満たない場合は、「引き分け」とする。「一本」=「反則勝ち」>「技あり」>「僅差」両者反則負けの場合は、両者「負け」として扱う。チーム間の内容が同等の場合は、任意の選手による代表戦を行う。(但し予選リーグにおいては、代表戦を行わず「引き分け」とする。)
代表戦の判定基準は、団体試合と同様とし、「技あり」以上又は、「僅差(「指導」の差2以上)」とする。ただし、勝敗が決しない場合は、延長戦(ゴールドスコア)により勝敗を決する。延長戦(ゴールドスコア)の判定基準は、個人試合と同様とし、「技あり」以上もしくは指導の差が出た時点で勝敗を決する。延長戦において指導の累積によって両者が同時に「反則負け」になった場合は、抽選により必ず勝敗を決する。
 - 個人試合は、「技あり」又は、「僅差(指導差2)以上とする。本戦において「得点差」又は「指導差2」以上がない場合は延長戦(ゴールドスコア)により勝敗を決する。延長戦(ゴールドスコア)の判定基準は、個人試合と同様とし、「技あり」以上もしくは指導の差が出た時点で勝敗を決する。指導の累積によって両者が同時に「反則負け」になった場合は、得点板をリセットして、延長戦(ゴールドスコア)で勝敗を決する。また、延長戦において指導の累積によって両者が同時に「反則負け」になった場合は、抽選により必ず勝敗を決する。
- 柔道衣は白色とし、(公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿き・帯)を着用すること。女子の黒帯は白線入り不可とする。
- (財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。
- ゼッケンの着用(例を参照)柔道着にゼッケン(学校名・名入り)を縫いつけて出場すること。
 - 布地は白色(晒・太綾)
 - ②名字(姓)は上側2/3
 - ③学校名は下側1/3
 - ④書体は太字ゴシック体・明朝体、男は黒色、女は赤色
 - ⑤サイズは、新規定(横30～35cm・縦25～30cm)
 - ⑥縫いつける場所は後襟から5～10cm下部に縫い付ける。対角線にも強い糸で縫いつける。
- 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。
※Tシャツのマーキングについては、(公財)全日本柔道連盟が定める規定(H25.4.1より施行)に準ずる。



- (8) 柔道着の上着袖、ズボン裾の空きは、10cm～15cm。ズボンにおいては、ひざの部分10cm～15cmあれば良いとする。上着の袖は手の平を前方に向けた状態で袖口が手の甲に触れなければならない。
- (9) チームの編成は、体重の最も重いものを大将とし、以下、順次体重順に編成する。試合毎に選手の位置を変更することはできない。また選手の補充は認めない。
- (10) 「試合場におけるコーチの振る舞いについて」、「脳しんとう対応について」を適用する。
安全対策(脳しんとう対応について)は以下の通りとする。
① 大会1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は脳神経外科の診察を受け出場の許可を得る。
② 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(至急専門医の精査を受ける)
- (11) 「少年大会特別規定」の改訂で、『両袖を持って施す投げ技の禁止』が附則例示された。両袖を持って施す技には、「袖釣込腰」「大外刈」「外巻込」の他に、「小外掛」「大内刈」が含まれる。※一発反則負けとなる
- (12) 柔道衣の乱れに対する新たな罰則(指導)の施行について
試合中に柔道衣が乱れた場合、主審の「待て」から「始め」の間に、選手自ら素早く服装を直さなければならない。乱れた柔道衣を直そうとしなければ、主審より柔道衣を直すよう指示される。これを1回目とカウントし、2回目以降は、「指導」が与えられる。帯についても同様とする。本人が緩く結ぶことが原因で解け、自ら固く結び直さず主審から指示された場合もカウントの対象となる。帯を解いて服装を直す場合は、主審の指示・許可がなければならない。
- (13) 礼法の所作や動作の徹底
選手は気をつけの姿勢で静止、立礼。左から一歩踏み出し自然体で止まる。手を挙げて構えてはいけない。正しい所作で静止した後、『始め』の宣言で試合を始める。
- (14) 中学生の試合においては、『絞め技は禁止』とし、施した場合は、『指導』の反則を与える。
- (15) 国際柔道連盟試合審判規定(2022年4月1日より施行の改正ルール)12項目を適用する。詳細は審判会議要項に記載

7 試合方法

(1) 団体戦

- ① 2つのチーム間における対抗方式は、男子1チーム5人、女子1チーム3人による紅白点取り方式で行う。
- ② リーグ戦における順位は、次の順によって決定する。
ア チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
イ アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
ウ イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。 ※一本勝ちの多い方が勝ち
エ ウにおいて同等の場合は、負け数に合計による。
オ エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
カ オにおいて同等の場合は、1名による代表戦を1回行い、決定する。
※3校同等の場合は、代表者3名によるリーグ方式を行う。
- ③ トーナメント戦の勝敗は、次の順によって決定する。
ア チーム間における勝ち数による。
イ アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
ウ イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

(2) 個人戦

○ トーナメント戦とする。

- (3) 会場は2試合場とする。※昼食の時間はとらない。試合の進行状況を見ながら、各校で適時とらせる。

8 県大会出場枠

県大会における団体戦の出場枠は男3女3、個人戦は男女4である。
※女子団体相双地区枠を他地区で補充。女子団体のみ他地区の欠員補充あり。
※個人において出場枠に満たない地区が出た場合他地区より補充あり。

9 式典関係

開・閉会式は簡略化したものを実施する。閉会式内で表彰式を実施する。
団体戦・個人戦ともに上位4チーム4名までに賞状を授与する。
団体の入賞校には個人にも賞状を授与する。 ※リーグ戦の場合は3名3チームまで優勝杯返還 男子 三春中学校、女子 行健中学校

10 申込み

中体連の申込みに準ずる。

11 感染症対策

- (1) 福島県中学校体育連盟より出されている「中体連大会への参加に際して(推奨事項)」に則って、大会を運営する。

12 その他

- (1) 団体戦・個人戦の体重測定は1日目の朝、専門部委員長が測定する。
※個人戦のみ出場の手選手で1日目に試合のない選手は、2日目朝に計量することも可とする。
その際は必ず県中地区柔道専門部委員長に連絡を入れること。(県中地区大会時のみ適用)
- (2) 監督・コーチは、審判に準ずる服装をする。
- (3) 服装検査は、試合前に審判員が認証マークを目視し、確認する。違反があった場合には、替えの柔道着を着用する。替えの柔道着が無い場合には失格もあり得る。
- (4) 保護者の観戦については、会場の容量の観点から、登録選手1名につき保護者1名とする。(観客席が無いこと、選手の待機場所を確保するため)その際、各校監督は、観戦者名簿を提出する。
- (5) 各支部委員長は支部申込完了後、各階級の出場人数を行健中(添田)に報告する。
- (6) 各支部委員長は支部大会終了後に団体・個人の成績一覧表を添田宛にメールで報告する。
メールアドレス: soeta.shinichi@fcs.ed.jp
- (7) 個人戦の抽選会は6/10(土) 13:30～ 行健中。参集範囲…各支部委員長・副委員長

令和5年度 第66回福島県中学校体育大会 県中地区予選大会 体操競技・新体操実施要項

1 期 日 令和5年6月20日(火) 開 場 8:30 開会式 11:30
 競技開始 新体操団体 13:30 解 散 15:30
 6月21日(水) 開 場 8:00
 競技開始 体操 9:45 新体操個人 10:15
 開会式 15:00 解 散 15:30

2 会 場 宝来屋郡山総合体育館(郡山市立郡山第三中学校体育館)

3 大会日程
 ◇体操競技

20日	8:30～ 集合 説明			セッティング		11:30 ～ 11:45 開会式	11:45 ～ 12:30 昼食	12:30～ フリー練習		15:30 会場 整備
21日	8:00 ～ 8:30 会場整備	8:30 ～ 8:55 フリー 練習	9:00 ～ 9:40 公式練習	9:45～11:45 競技			11:45 ～ 12:45 昼食	12:45～15:00 カッティング	15:00 ～ 15:20 閉会式	15:30 解散

◇新体操

20日	8:30～ 集合 説明			セッティング		11:30 ～ 11:45 開会式	11:45 ～ 12:30 昼食	12:30 ～ 13:30 団体練習	13:30 ～ 13:45 団体 試合	13:45～ 15:30 個人割当練習	15:30 会場 整備
21日	8:00 ～ 8:30 会場整備	8:30～10:10 個人練習		10:15～11:45 個人試合			11:45 ～ 12:45 昼食	12:45～15:00 カッティング	15:00 ～ 15:20 閉会式	15:30 解散	

4 種 目 体 操 男子… ゆか・あん馬・跳馬・鉄棒(自由演技を実施する)
 女子… 跳馬・段違平行棒・平均台・ゆか(自由演技を実施する)
 新体操 自由演技を実施する。
 時間 団体 2分15秒～2分30秒まで
 個人 1分15秒～1分30秒まで
 手具 団体 ボール5
 個人 フープ、リボン

5 参加選手 体 操 団体 1チーム4名(補欠2名まで)
 個人 オープン参加。(個人選手は、団体の補欠を兼ねることができる。)
 新体操 団体 1チーム5名(補欠3名まで)
 各校1チームまでとする。
 個人 各種目12名までとする。(県大会へは、個人6位まで)

- 6 競技規則 体操 【自由演技】
 男子：(公財)日本体操協会制定 2022 年版体操競技男子採点規則、
 2022 年版中学校男子適用規則 (U-15) ・【跳馬 1】を適用
 女子：(公財)日本体操協会制定 2022 年版体操競技女子採点規則、
 変更規則 I、女子体操競技情報最新版までを適用
- 新体操 日本体操協会制定新体操採点規則 2022～2024 年度版
 一部中体連ルールを適用
 競技場の広さは 13m×13m とする。
- 7 確認事項 体操 ・使用器具について
 開催会場に最新の器具が無い場合もある。
 跳馬は男女とも 125cm とする。
- 新体操 ・「学校マーク」について
 レオタード等には 3cm×3cm 以上の学校マーク (学校名か校章) をつける。
 ・髪飾り、光るものなどを髪の中に入れてはならない。
- 8 その他 (1) 体操のゼッケンについては、各校で次の番号を用意すること。
 (男子…黒色 女子…赤色 10×15cm 以上の大きさ)
- | | | | |
|------|--------|-------|---------|
| 郡山一中 | 10～ 19 | 郡山三中 | 30～ 39 |
| 郡山四中 | 40～ 49 | 郡山五中 | 50～ 59 |
| 緑ヶ丘中 | 80～ 89 | 須賀川二中 | 120～140 |
- ※ 新体操は、ゼッケン無し。
- (2) 各校は、競技運営のために補助員を出す。
- (3) 個人情報の取り扱いについて
- ・「大会運営上」「申込事務上」必要最低限の個人情報 (所属中学校名・氏名・学年) が得られない場合は、大会を運営する側に支障があるとの理由で、出場を制限することもある。
 - ・大会申込書の学年欄の横に「個人情報使用の備考欄」を設け、同意が得られているか確認する。
 - ・専門部で取得した個人情報については、データの管理、保管、開示等十分留意する。
- 9 連絡先
- | | | |
|----------|--------|----------------------------|
| 体操専門委員長 | 田中 大輔 | (郡山市立郡山第三中学校・024-932-5316) |
| 新体操専門委員長 | 山野邊美穂子 | (郡山市立郡山第七中学校・024-951-8200) |

令和5年度郡山市中学校総合体育大会ハンドボール競技兼第66回福島県中学校体育大会県中地区予選会要項

- 1 日時 令和5年 6月20日(火) 1日間
- 2 会場 郡山西部第二体育館
- 3 日程 集合 8:00 監督会議 8:30
競技 9:20
- 4 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、校長が参加を認めた郡山市内の中学校のチームであること。
(2) 1チームの構成は、監督1名、チーム役員3名(教職員・部活動指導員・外部コーチ1名以内)選手15名以内とする。
- 5 競技方法 (1) 男子は3チームによる総当たりリーグ戦、女子は2チームによる順位決定戦とする。
(2) 試合時間は25分-10分-25分とする。
(3) 男子の試合で同点で終了した場合は延長戦は行わない。勝ち3点、引き分け1点、負け0点とし、勝ち点が多いチームを勝ちとする。勝ち点と同じ場合には、得失点差が多い方総得点が多い方の順で決する。女子については、第1延長のみとし、その後は5人による7MTCによって勝敗を決する。
- 6 組合方法 男子リーグ戦の試合順序は5月20日(土)~21日(日)の郡山市ハンドボール選手権大会の結果を考慮する。

【男子リーグ戦】

				順位
		4	1	
	4		2	
	1	2		

【女子順位決定戦】 3

	(-)	
--	---	---	---	--

◆日程◆

試合	6月20日(火)
第1試合 9:20~	V S
第2試合 12:00~	V S
第3試合 13:10~	V S
第4試合 14:50~	V S

※ 太枠は女子の試合

- 7 競技規定 (1) 令和5年(公財)度日本ハンドボール競技規則及び福島県中学校体育大会ハンドボール競技申し合わせ事項による。
(2) 使用球は日本ハンドボール協会検定モルテン d60・2号(男子)1号(女子)、とする。
(3) ユニフォームは、コートプレーヤーは相手チームのコートプレーヤーと明確に区別できる色、およびデザイン、ゴールキーパーは両チームのコートプレーヤー・相手チームのゴールキーパーと明確に区別できる色およびデザインのものを準備すること。
・スパッツ類は短パンと同色でありチームで統一、アンダーシャツもユニフォームの下から見える場合は、チームで統一されていることを原則とする。
・手首のお守りなど競技中に危険を生ずる可能性のあるものは身につけてはならない。
(4) 第一試合は競技開始時刻の30分前、その他の試合は前試合のハーフタイムに、両レフェリー、両チームのキャプテンが立ち会いのもとに、両チームのキャプテンは自チームのコートプレーヤー・ゴールキーパーのユニフォームを持参し、明らかに4色になるようにレフェリーの確認を受けること。
(5) コイントスは、第一試合は競技開始の30分前、その他の試合は前試合のハーフタイムにユニフォーム確認と一緒に進行。
(6) 両面テープの使用は認めるが松ヤニの使用はすべて認めない。
- 8 表彰 男女とも1~3位のチームに賞状、優勝チームには優勝カップを与える。
- 9 参加申込 所定の用紙に必要事項を記入し、学校長の捺印を受け、5月30日(火)までに申し込むこと。

令和5年度 中体連県中地区総合体育大会

テニス競技

1. 期 日 令和5年6月20日(火) ※予備日21日(水)
2. 会 場 須賀川市牡丹台庭球場 (須賀川市牡丹園19) Tel.0248-75-1005
3. 日 程 8:30 集合・会場準備・練習 ※8:45 監督会議
9:00 試合開始(団体戦から) ~16:00 試合終了予定
※個人戦のみの選手は、11:00集合 個人戦開始前に、公式練習時間を確保します
4. 種 目 (1) 団体戦(男子・女子)
 - ・1チーム2複1単とし、2名の補欠を認める。ただし複と単の選手の重複は認めない。
 - ・ダブルス No.1 と No.2 は実力順でなくてもよい。(2) 個人戦(男・女シングルス、男・女ダブルス)
 - ・シングルス、総数24名。ダブルス、総数12組を基本とする。
(シングルスは、各校6名、ダブルスは、4組を基本とする。)
 - ・シングルスとダブルスの重複は認めない。※シングルス・ダブルスの総数に満たない場合は、補欠からの補充をすることもある。
5. 使用球 ダンロップ (St.JAMES)
6. 競技上の規定および方法
 - (1) ルールは日本テニス協会競技規則および、中体連県中地区特別ルールによる。
 - (2) 団体戦は3校総当たりのリーグ戦。個人戦はトーナメント戦とする。
団体戦は、2-2からのワンセットマッチ(6-6タイブレーク)(ノーアドバンテージ)で行う。(男女団体とも、3面展開を原則とする。)
個人戦シングルスは、10ポイントタイブレークで行う。
個人戦ダブルスは、ショートセット4ゲーム先取(ノーアドバンテージ)で行う。
 - (3) セルフジャッジを原則とする。
 - (4) 試合進行はすべてオーダー・オブ・プレイによって行う。
 - (5) 服装はテニスウェアとし、必ずテニスシューズを使用する。
 - (6) 組合せについては、支部の予選結果及び協会大会の結果を参考にシングルス8選手、ダブルス4組をシードとし、他は抽選で決定する。ただし、初戦から同校同士が極力あたらないように配慮する。
 - (7) 団体戦は、監督・登録選手によるベンチコーチを認めるがアドバイスはエンドチェンジ時に限る。
7. 申込 6月9日(金) 12時までに、郡山第五中学校 星名 誠宛に提出。
※団体参加校は、エクセルデータで(団体・シングルス・ダブルス)提出。
※個人戦(シングルス・ダブルス)のみ参加校は、FAX可(五中:024-932-5320)
正式な申込書は、6月14日(水)の抽選時に提出すること。
申込用の用紙は、郡山五中星名に連絡を頂ければ、メールにて送らせていただきます。
8. 抽選日 6月14日(火) ミュージカルがくと館にて
9. 表 彰 ○ 団体戦 男女各第1位
○ 個人戦 男女各シングルス 第1位~第3位 *3・4位決定戦を行う。
男女各ダブルス 第1位~第3位 *3・4位決定戦を行う。
10. その他 (1) 次の試合の者は、試合に入るコート付近で待機し、試合開始時にすぐ入ること。
(2) 昼食は、各校の引率者の責任でとること。
(3) 自動販売機は使用しない。
(4) ゴミは持ち帰りとし、始末をきちんとすること。
※ 生徒の待機場所は、学校単位で荷物等をまとめて置いておくこと。
貴重品の管理は、各学校で行うこと。

令和5年度 第48回 県中地区中学校体育大会水泳大会
 第66回 福島県中学校体育大会水泳大会予選会 大会要項

1 日 時 令和5年6月15日(木)

開 場 7:00
 主任会議 8:00
 生徒開場 8:20
 アップ開始 8:30 アップ終了 9:30
 監督会議・役員打合 9:30
 開会式 9:45 ※簡易式として実施
 競技開始 10:00
 競技終了 16:00

2 場 所 郡山しんきん開成山プール(50m屋内プール)

自由形	50m・100m・200m・400m・800m(女)・1500m(男)
背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ	100m・200m・
個人メドレー	200m・400m
フリーリレー、メドレーリレー	4×100m・

競技順序

1	女子	400m	個人メドレー	17	女子	100m	バタフライ
2	男子	400m	個人メドレー	18	男子	100m	バタフライ
3	女子	800m	自由形	19	女子	100m	自由形
4	男子	1500m	自由形	20	男子	100m	自由形
5	女子	50m	自由形	21	女子	100m	背泳ぎ
6	男子	50m	自由形	22	男子	100m	背泳ぎ
7	女子	200m	自由形	23	女子	100m	平泳ぎ
8	男子	200m	自由形	24	男子	100m	平泳ぎ
9	女子	200m	バタフライ	25	女子	200m	個人メドレー
10	男子	200m	バタフライ	26	男子	200m	個人メドレー
11	女子	200m	背泳ぎ	27	女子	400m	自由形
12	男子	200m	背泳ぎ	28	男子	400m	自由形
13	女子	200m	平泳ぎ	29	女子	400m	メドレーリレー
14	男子	200m	平泳ぎ	30	男子	400m	メドレーリレー
15	女子	400m	リレー				
16	男子	400m	リレー				

※すべてタイムレース決勝

- 4 参加規定 (1) 学校長が参加を認めた生徒で、中体連規約と以下の条件による。
 ① 1人につき2種目以内(リレーは含まない)
 ② 個人種目は、1種目につき1校男女各3名以内(リレーは含まない)
 ※ただし、50m自由形についてはオープン参加として4名以上も認める。
 ③ リレー種目は、1種目につき1校男女各1チームのみ
 (2) 個人情報取得に関する「競技会(水泳)への参加について」に同意する生徒
 (3) 県中地区中学校体育大会の基本方針を確認し、保護者が同意した生徒

5 申し込み

Webエントリー会 6月2日(金) 15:30~ 郡山五中 パソコン室

※ 常設部、5人以上のエントリー選手がいる特設部のみ

- ① 水連登録番号(取得者のみ)、生年月日、種目をあらかじめ確認
 ② エントリー会終了後、大会申込用紙を印刷
 ③ 申込用紙を学校に持ち帰り、内容を確認し、職印を押印のうえ提出

○参加人数が4人以下のところは、FAXで①、メールで②を行います。つきましては①のFAXを5月中旬に郡山五中(024-932-5320)に送信願います。

◎ 提出締切 6月9日(金) 郡山一中 金澤喜一 まで

- ① 参加料(選手1名につき300円)
 ② 「競技会申込明細表」
 ③ 「競技会申し込み(エントリーTIME)一覧」
 ④ 「競技会申し込み(リレー)一覧」※リレーに出場する学校のみ
 ※ 直接提出できない場合は、各支部水泳専門委員長に相談
 田村支部:星 匡男(三春中) 岩瀬支部:小山悟史(西袋中)

6 競技規則 令和5年度(財)日本水泳連盟競泳規則・中体連県大会要項に準ずる。

7 競技方法 (1) タイムレース決勝の形式とする。
 (2) 班組分けは、エントリータイムを単純方式で組み合わせる。

8 表彰 (1) 表彰は行わない。
 (2) 賞状は男女別個人・リレー種目とも8位まで授与する。
 →今回は後日各校へ賞状のPDFデータをメールで送信し各中学校で印刷する

9 得点 県大会要項に準じて計算する。(オープン参加は得点計算から除外する)
 個人種目 1位・8点、2位・7点、…、8位・1点
 リレー種目 1位・16点、2位・14点、…、8位・2点とする。

10 県大会

- (1) 各地区予選会で、4位までに入賞した個人およびリレーチーム、または、各地区大会の予選・決勝を問わず、下記の標準記録を突破した個人およびリレーチームとする。同着4位の場合は、両者(リレーチーム)とも出場権を得る。

種目	距離	男子	女子
		県大会	県大会
自由形	50m	27.03	30.61
	100m	1:01.33	1:07.38
	200m	2:19.73	2:27.60
	400m	4:57.48	5:44.33
	800m	==	10:50.00
	1500m	20:05.00	==
背泳ぎ	100m	1:12.16	1:18.67
	200m	2:41.72	2:52.13
平泳ぎ	100m	1:20.77	1:28.21
	200m	2:50.29	3:04.00
バタフライ	100m	1:07.51	1:14.65
	200m	2:36.29	2:56.25
個人メドレー	200m	2:32.21	2:44.15
	400m	5:53.94	6:20.99
フリーリレー	400m	4:21.39	4:52.27
メドレーリレー	400m	4:58.19	5:38.86

◎県大会への出場を辞退する場合は、「出場辞退届」(別紙)をご提出下さい。
 なお、5位以下の入賞者及びチームからの繰り上がり出場はありません。

- (2) 飛込競技の地区大会は実施しないが、県大会のWebエントリーを必ず行う。
 飛込競技の県大会は7/5(水)にカルチャーパークで高校と合同で開催する(予定)

11 県大会 申 込 込

申込締切 6月23日(金) 県中地区専門委員長 郡山一中 金澤喜一まで
 各学校で、以下の書類をそろえてご提出ください。(職印押印済のもの)

- ① 各種申込書1部と申し込み代金
 - ② 水泳競技申込書 …… 必要とされる男女分
 - ③ コーチ・部活動指導員確認証、④ 出場辞退届 …… 必要とされる分
- ※ 県大会の申込書類は、県中体連のHPからダウンロードしてください。

12 その他

- (1) 水着の取り扱いについては、日本水泳連盟の規則に則る。
 ー 日本水泳連盟【大切なことですから本欄を読んで必ず守ってください】もご参照ください。
 - (2) 会場施設内は、表示された使用上の注意等の内容に従って大切に使う。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、プールサイド(アリーナ内)・更衣室への立ち入りは、選手及び引率教員、競技・大会役員、プール職員のみとする。
 - (3) プールサイド、更衣室内は、素足歩行(はだし)とする。
 - (4) 控え場所は指定された観覧スタンド、サブプールサイド等のスペースとする。
 - (5) 新型コロナウイルス感染防止対策をしっかりと行う。※ガイドライン活用
 - (6) 更衣室は使用できるが、ロッカーは使用しない。荷物は各自で管理する。
 - (7) 生徒送迎時の降り乗りは、陸上競技場北側駐車場とする。また、プール北側陸上競技場奥のスペースはバス専用とする。また、バス・緊急車輛等駐車スペースを除くプール東側・北側のスペースは競技・大会役員の駐車場とする。
- ※ 周辺施設等の事情により変更となった場合は、事前にお知らせします。

競技会(水泳)への参加について

個人情報保護法の施行に伴い、競技会における個人情報の活用については、下記のように取り扱うものとなりました。競技会には、これにご承諾いただける方のみ参加できることとなります。

記

団体登録及び競技者登録の個人情報の公表について(趣旨)

公益財団法人日本水泳連盟と一般社団法人福島県水泳連盟(以下本連盟といいます)が関わる競技会に関する個人情報は、本連盟の個人情報保護方針に従って取得・管理・利用されます。

○ 登録情報の取得と利用の目的について

登録情報は、(公財)日本水泳連盟及びその下部加盟団体が主催・主管する競技会をはじめ種々の活動が公正・円滑に行われることを目的として取得され、利用されます。

- (1) 本連盟の競技者登録管理及び登録者であることの識別情報として利用する。
- (2) 各種競技会のプログラム(スタートリスト、組み合わせリスト)等の作成に利用され、公開される。
- (3) 各種競技会での各種リザルトの公表(会場内・ホームページ・報道機関・雑誌社)等、報道資料の作成のために利用され、公開される。
- (4) 主催大会、講習会、各種連盟からの案内送付やその他登録チーム・選手にとって有益と思われる情報の送付のため、利用する。 以上

* 競技会に参加された団体及び個人は、この趣旨に同意したと見なします。

◆ 令和5年度 中体連関係 水泳大会日程

6月15日(水)	県中大会	会場：郡山しんきん開成山プール
* 県大会の申込は 6/23(金)まで → 県大会抽選 6/27(火)		
7月22日(土)～24日(月)	県大会	会場：郡山しんきん開成山プール
※ 地区大会4位以内の選手 申込書は県中体連のHPよりダウンロード 地区ごとに申込を持参するので、地区大会終了後に専門委員長に提出		
※ 6/27(火)…… 組み合わせ抽選会(郡山市立安積第二中学校)		
【飛込競技 <郡山カルチャーパークプール> は 高校と7/5(水)に共同開催】		
8月6日(金)～9日(日)	東北大会	会場：郡山しんきん開成山プール
※ 県大会4位以内、もしくは東北大会の標準記録を突破した選手		
※ 大会申込書は福島県中体連or福島県水連HPよりダウンロード → 申込書は各校で大会事務局に郵送		
8月17日(木)～19日(土)	全国大会	会場：香川県立総合プール (香川県)
※ 県大会の予選か決勝で、全国大会の標準記録を突破した選手		
※ 大会申込書は県大会時に配布される。申込は各県専門委員長がまとめる		
8月26日(土)	県中学校水泳選手権大会	会場：郡山しんきん開成山プール

令和5年度 東北大会・全国大会標準記録一覧

種目	距離	男子			女子		
		県大会	東北大会	全国大会	県大会	東北大会	全国大会
自由形	50m	27.03	26.63	24.90	30.61	28.92	27.28
	100m	1:01.33	58.49	54.61	1:07.38	1:02.86	↓59.37
	200m	2:19.73	2:07.82	↓1:58.75	2:27.60	2:17.29	↓2:08.41
	400m	4:57.48	4:33.33	↓4:12.18	5:44.33	4:48.68	↓4:29.57
	800m	===	===	===	10:50.00	9:58.69	↓9:20.30
	1500m	20:05.00	18:15.80	↓16:47.86	===	===	===
背泳ぎ	100m	1:12.16	1:07.02	1:01.31	1:18.67	1:11.11	1:05.80
	200m	2:41.72	2:26.15	2:12.36	2:52.13	2:32.97	↓2:21.54
平泳ぎ	100m	1:20.77	1:12.19	1:06.77	1:28.21	1:19.23	1:13.45
	200m	2:50.29	2:35.89	↓2:23.82	3:04.00	2:49.93	2:36.66
バタフライ	100m	1:07.51	1:03.24	58.17	1:14.65	1:08.85	1:03.67
	200m	2:36.29	2:23.69	↓2:09.77	2:56.25	2:35.02	↓2:20.25
個人メドレー	200m	2:32.21	2:24.66	2:12.72	2:44.15	2:35.12	2:23.71
	400m	5:53.94	5:10.42	↓4:42.27	6:20.99	5:30.17	↓5:04.39
フリーリレー	400m	4:21.39	4:04.04	↓3:51.66	4:52.27	4:25.34	↓4:11.59
メドレーリレー	400m	4:58.19	4:31.80	4:16.43	5:38.86	4:58.02	4:37.92

* 今年度改正された記録

◆ 県大会申込み手続きについて

◎ 各学校ごとに、県大会への申込み手続きをお願いします。

6/23(金)まで <県中地区水泳専門委員長 郡山一中 金澤喜一まで>

1. 提出書類について … 職印の押印を忘れずをお願いします！

- ① 第66回福島県中学校体育大会各種申込書(申込代金も含む)
 - ② 第66回福島県中学校体育大会水泳競技申込
 - ③ 第66回福島県中学校体育大会における外部コーチ、部活動指導員確認証等(必要な学校のみ)
- ※ 書類は、県中体連のホームページ(<http://www.f-ctr.com/>)よりダウンロードしてください。

2. 選手の出場申込みについて

- (1) リレー競技で以下のいずれかに該当する場合は、手動入力が必要なためお知らせください。
 - ① 県大会に個人種目の出場がなく、リレー種目の補欠のみ参加申込みをする場合。
 - ② 県中大会に出場がなく、県大会にはリレー種目のメンバーに参加申込する場合。
- (2) 県中地区で大会での記録をまとめて提出するので、エントリータイムの記入は必要ありません。
- (3) 諸事情により県大会への出場権を放棄する選手(チーム)がいた場合でも、5位以降の選手が繰り上がって県大会への出場権を得ることはありません。出場権を放棄する場合は、辞退届を提出してください。こちらダウンロードできます。

中体連大会への参加に際して(推奨事項)

1 健康観察

- ①来場前には検温を実施し、平熱を超えるような発熱やのどの痛み等の症状がある場合は医療機関を受診しよう。
- ②体調に異常がある場合は参加を見合わせることも検討しよう。
- ③家庭内に、新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザなどの罹患者がいる場合は、できるだけ自分自身も検査を受けよう。

2 マスクの着用

- ①マスクの着脱の判断は参加者個人が判断しよう。
- ②他の参加者にマスクの着脱に関して強制しないようにしよう。
- ③急な体調の悪化に備えて、予備のマスクは持参しよう。
- ④大声を出して応援する時は、周囲の人との距離などを見て、マスク着用も考えよう。

3 こまめな手洗い等 (手指消毒アルコール・マイタオルの持参)

- ①競技の前後や昼食前など、こまめに手洗い等を行おう。
- ②手洗いの際に手を拭くためにマイタオル (ハンカチ) を持参しよう。
- ③手指消毒のための消毒用アルコール等を持参しよう。

4 競技中について

- ①競技中に唾 (ツバ) 等は、はかないよう気を付けよう。
- ②マイタオルを持参し、競技中も自身の物を使おう。
- ③水分補給は、自身専用のものを準備するなど飲料の回し飲みは極力やめよう。
- ④試合前の挨拶等は、指示された方法で実施しよう。
- ⑤試合中、試合後のミーティング等はできるだけ短時間で実施し、屋外など風通しのよい場所で行おう。

5 会場入り, 大会終了後について

- ①可能な限り試合時間に合わせた会場入りを心がけよう。
- ②試合後は先生やコーチの指示に従い、できるだけ会場滞在時間を短くしよう。

6 その他

- ①飲みきれなかった飲料等は自宅に持ち帰って処分しよう。
- ②昼食など食事をとる場合はできるだけ風通しのよい場所を選ぼう。

【これまでも、これからも、感染しない、感染させない】

